

● 東北の元気、日本の元気を青森から

# 平成 26 年度復興施策シート

---

八戸市復興計画推進市民委員会

## 2. 地域経済の再興

八 戸 市

平成 26 年 7 月 24 日

## 復興施策シート目次

### 2. 地域経済の再興

(1) 水産業の再興	1
(2) 農林畜産業の再興	10
(3) 企業活動の再興	18
(4) 観光・サービス業の再興	30
(5) 風評被害の防止	40

### 施策シートの見方

#### ・目指す姿：

復興計画の「第2 施策の基本方向」に基づき、当該項目について、特定の時点を定めず、将来的に「このようになっていたらよい」という姿を掲載しています。

#### ・有識者アンケートにおける満足度：

平成 26 年 5 月に実施した「有識者アンケート」における各施策についての現状に対する満足度の得点を掲載しています（「十分満たされている」を 3 点、「まあまあ満たされている」を 2 点、「あまり満たされていない」を 1 点、「満たされていない」を 0 点とし、当該回答者数（「どちらともいえない」と「わからない」を除く。）で割った平均値で、3 点満点。）

第 5 次八戸市総合計画・八戸市復興計画有識者アンケート調査報告書及び参考資料を参照してください。

#### ・施策の工程：

復興計画における当該施策の内容毎の工程表を掲載しています。

#### ・参考指標：

当該施策の動向を把握するのに参考となる指標を掲載しています。

この指標をもって当該施策の達成度を測るものではありません。

#### ・主要事業：

当該施策を構成している、創造的復興プロジェクト等の主要な事業です。

【実施状況】は平成 25 年度(又は 25 年度迄)の実施状況、【今後の予定】は平成 26 年度以降の実施状況及び予定を記載しています。事業名に がついている事業は、創造的復興プロジェクト事業です。また、 印がついている事業は、八戸市総合計画の戦略プロジェクトにも位置づけられている事業です。さらに、事業名の隣に次の事業区分を記載しています。

**完了**...平成 25 年度に完了した事業

**追加**...策定時の復興計画に未登載で、今回追加した事業

#### ・事業費：

市が事業主体の事業について、平成 25 年度の決算（見込）額、平成 26 年度の前算額を記載しています。なお、決算（見込）額及び前算額には、繰越事業費分を含み、事業費には、人件費（事業費支弁以外）を含みません。

#### ・施策を取り巻く課題や論点：

意見を頂くための行政側からとらえた課題や論点です。意見を述べるにあたっての参考としてください。

1 . 施策情報

基本方向	2 . 地域経済の再興																																																																																					
施策名	2 - ( 1 ) 水産業の再興																																																																																					
施策の概要	<p>水産業の再興</p> <p>〔目指す姿〕                  漁船、漁港、市場、加工流通の各分野における機能が復旧し、東日本の全体の復興に寄与する水産食料基地として水産業の再興が図られている。</p> <p>有識者アンケートにおける満足度</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>1.86</td> <td>1.99</td> <td>2.06</td> </tr> </table>		H24	H25	H26	1.86	1.99	2.06																																																																														
H24	H25	H26																																																																																				
1.86	1.99	2.06																																																																																				
	<p>施策の工程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">                     八戸漁港、魚市場、ハサップ対応型荷さばき施設等の水産業を支える基盤の早期復旧                 </td> <td colspan="3">                     各種支援策の推進による漁業の再建                 </td> <td colspan="5">                     各種支援策の推進による水産加工業の再建                 </td> </tr> <tr> <td colspan="10">                     わが国における水産食料基地としての拠点性の強化                 </td> </tr> </tbody> </table>		復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	八戸漁港、魚市場、ハサップ対応型荷さばき施設等の水産業を支える基盤の早期復旧		各種支援策の推進による漁業の再建			各種支援策の推進による水産加工業の再建					わが国における水産食料基地としての拠点性の強化																																																					
復旧期		再生期			創造期																																																																																	
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																													
八戸漁港、魚市場、ハサップ対応型荷さばき施設等の水産業を支える基盤の早期復旧		各種支援策の推進による漁業の再建			各種支援策の推進による水産加工業の再建																																																																																	
わが国における水産食料基地としての拠点性の強化																																																																																						
	<p>参考指標の動向</p> <p>八戸港水揚げ高(数量)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●---H22年</td> <td>4,693</td> <td>5,570</td> <td>4,166</td> <td>2,676</td> <td>3,609</td> <td>2,444</td> <td>8,650</td> <td>14,920</td> <td>18,626</td> <td>30,424</td> <td>14,664</td> <td>9,029</td> <td>119,471</td> </tr> <tr> <td>■—H23年</td> <td>5,002</td> <td>6,775</td> <td>2,299</td> <td>1,021</td> <td>3,336</td> <td>2,034</td> <td>8,045</td> <td>16,341</td> <td>19,716</td> <td>20,160</td> <td>25,544</td> <td>11,237</td> <td>121,510</td> </tr> <tr> <td>▲—H24年</td> <td>4,524</td> <td>3,370</td> <td>3,449</td> <td>1,386</td> <td>4,619</td> <td>1,144</td> <td>7,440</td> <td>24,688</td> <td>22,576</td> <td>12,995</td> <td>18,970</td> <td>7,234</td> <td>112,395</td> </tr> <tr> <td>◆—H25年</td> <td>2,355</td> <td>3,328</td> <td>2,658</td> <td>1,033</td> <td>2,331</td> <td>2,746</td> <td>4,083</td> <td>11,510</td> <td>26,242</td> <td>22,248</td> <td>13,181</td> <td>5,875</td> <td>97,590</td> </tr> <tr> <td>✕—H26年</td> <td>4,176</td> <td>4,157</td> <td>1,694</td> <td>1,156</td> <td>2,146</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	●---H22年	4,693	5,570	4,166	2,676	3,609	2,444	8,650	14,920	18,626	30,424	14,664	9,029	119,471	■—H23年	5,002	6,775	2,299	1,021	3,336	2,034	8,045	16,341	19,716	20,160	25,544	11,237	121,510	▲—H24年	4,524	3,370	3,449	1,386	4,619	1,144	7,440	24,688	22,576	12,995	18,970	7,234	112,395	◆—H25年	2,355	3,328	2,658	1,033	2,331	2,746	4,083	11,510	26,242	22,248	13,181	5,875	97,590	✕—H26年	4,176	4,157	1,694	1,156	2,146								
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計																																																																									
●---H22年	4,693	5,570	4,166	2,676	3,609	2,444	8,650	14,920	18,626	30,424	14,664	9,029	119,471																																																																									
■—H23年	5,002	6,775	2,299	1,021	3,336	2,034	8,045	16,341	19,716	20,160	25,544	11,237	121,510																																																																									
▲—H24年	4,524	3,370	3,449	1,386	4,619	1,144	7,440	24,688	22,576	12,995	18,970	7,234	112,395																																																																									
◆—H25年	2,355	3,328	2,658	1,033	2,331	2,746	4,083	11,510	26,242	22,248	13,181	5,875	97,590																																																																									
✕—H26年	4,176	4,157	1,694	1,156	2,146																																																																																	

凡例

事業	復興計画の事業名	事業区分 (完了・追加)	<事業主体>	事業費	H25 決算	千円
					H26 予算	千円
[事業概要]	[実施状況]		[今後の予定]			
	H25 年度(又は H25 年度迄)の状況		H26 年度以降の状況・予定			

2. 施策を構成する主要事業(創造的復興プロジェクト事業等)  
水産基盤の早期復旧・整備

01	魚市場の災害復旧・整備	<事業主体> 国・県・市	事業費	H25 決算	707,458 千円
				H26 予算	855,000 千円
[事業概要]	[実施状況]	[今後の予定]			
被災した第一～第三魚市場及び館鼻地区の衛生管理高度化施設(ハサブ対応型荷さばき施設・閉所型荷さばき施設等)の施設・設備復旧及び整備	第一魚市場 H24.7 第一魚市場照明等設置工事完了 H24.9 第一魚市場テント上屋設置工事設計等業務完了 H24.11 第一魚市場テント上屋設置工事発注 H25.6 第一魚市場テント上屋設置工事完了  荷捌き施設 H24.6 B棟(増築分)の災害復旧工事完了 H24.8 B棟(既存分)の解体工事着手 H24.9 A棟の復旧工事完了 H24.10 A棟試験稼働 H24.12 B棟(既存分)の改築工事着手 H25.2 C棟建物現況調査完了 H25.9 C棟改築基本実施設計着手 H25.12 B棟(既存分)の改築工事完了	荷捌き施設 ・C棟改築工事着手 ・D棟設計委託  H27 年度以降 国・県への財政支援を要請しながら、魚市場機能の集約・強化を進めていく。 ・D棟新築工事			

02 水産会館の災害復旧

H23 完了

03 共同利用施設災害復旧の支援

H23 完了

04 八戸漁港館鼻地区防波堤の復旧

H24 完了

05 八戸漁港航路・泊地の復旧

H23 完了

06 八戸漁港係留施設の復旧

H24 完了

07 第一種漁港(白浜、深久保、種差、大久喜、金浜)の復旧

H24 完了

漁業の再建

08	漁船登録手数料・漁港施設占用料の減免	<b>H23 完了</b>
----	--------------------	---------------

09	共同利用漁船等復旧支援対策 事業 <b>完了</b>	<事業主体> 国・県・市	事業費 H25 決算 269,500 千円 H26 予算 0 千円
【事業概要】 漁業協同組合等が行う漁船・定置網等の漁具の導入に要する経費への支援。(補助率：7/9 国 3/9、県 3/9、市 1/9)		【実施状況】 H23 年度に申請のあった漁船取得 24 隻、定置網・漁具等取得 14 件のうち、漁船 18 隻、漁具等 10 件が H24 年度へ繰越 H24 年度 H24 年度繰越分のうち、漁船 13 隻の取得、漁具等 10 件の導入が完了 漁船 5 隻(新船造船分)が H25 年度へ繰越 H25 年度 漁船 5 隻(新船造船分)の取得完了	
【今後の予定】		【今後の予定】	
10	漁業者・漁協等の復旧等のための金融支援	<事業主体> 国・県・市	事業費 H25 決算 - 千円 H26 予算 - 千円
【事業概要】 被災した漁業者に対する金融支援(無利子、無保証での融資)の実施		【実施状況】 国の無利子化等事業 (1)水産関係資金無利子化事業 近代化資金や公庫資金などの利息の助成 (2)漁業者等緊急保証対策事業 漁業信用基金協会の債務保証料の助成(単年度分) 国で創設された制度を優先的に活用したため、県・市の利子助成等事業の実績はなし 国の無利子化等事業が 24 年度も継続実施となったため、県・市の事業は 23 年度で終了	
【今後の予定】 事業継続実施		【今後の予定】 事業継続実施	

11	沿岸漁業者緊急機能回復事業	<b>H23 完了</b>
----	---------------	---------------

12	さけ・ます生産施設復旧の支援	<b>H23 完了</b>
----	----------------	---------------

13	コンブ養殖施設復旧の支援	<b>H23 完了</b>
----	--------------	---------------

14	種苗放流支援事業 <b>完了</b>	<事業主体> 市	事業費 H25 決算 150 千円 H26 予算 0 千円
【事業概要】 被災した海域において流出したウニ、アワビの種苗放流等に要する経費への支援(交付率 1/2)		【実施状況】 <交付対象> 八戸鮫浦漁業協同組合 八戸市南浜漁業協同組合 H24.8~9 ウニの種苗放流・移植放流実施 H24.10~11 アワビの種苗放流実施 H25 年度 種苗放流事業終了後、補助金交付	
【今後の予定】		【今後の予定】	

15	東日本大震災に係る漁業用償却資産に対する固定資産税の特例 <b>追加</b>	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 H26 予算	0 千円 0 千円
【事業概要】 平成 23 年度八戸市漁船漁業復興事業費補助金を受け、被災による漁船等を取得した漁協等が、取得した漁船等を被災事業者を使用させることによって漁業生産活動の早期再開を図った場合に、税制上の特例措置を講じるもの	【実施状況】 八戸市東日本大震災に係る漁業用償却資産に対する固定資産税の特例に関する条例を制定・施行(H25.8) ・漁協等が取得した漁業用償却資産(漁船、漁労設備、定置網漁具)に係る固定資産税の2分の1に相当する額を減額 ・市が減じた税額については、国の震災復興特別交付税により措置	【今後の予定】 事業継続実施			

水産加工業の再建

16	経営安定化サポート資金の拡充(再掲)	<事業主体> 県	事業費	H25 決算 H26 予算	0 千円 0 千円
【事業概要】 震災により、事業用資産に直接被害を受けた事業者を対象に「災害復旧枠」、また、間接被害を受けた事業者を対象に「中小企業経営安定枠」を創設	【実施状況】 中小企業災害復旧枠 <制度概要> ・融資限度額 2 億 8,000 万円 ・融資期間 15 年以内(うち据置 3 年以内) ・融資利率 0.8%(ただし、主要な事業用資産が全・半壊または流出したと認められる者については無利子) ・実施期限 H24 年 3 月末 <融資実績> ・H22~23 年度 県全体 551 件 16,926,455 千円 八戸市 490 件 15,066,625 千円 中小企業経営安定枠(災害枠) <制度概要> ・融資限度額 8,000 万円 ・融資期間 10 年以内(うち据置 2 年以内) ・融資利率 1.0%又は 1.3% ・実施期限 H27 年 3 月末 <融資実績> ・H25 年度 県全体 50 件 1,245,000 千円 八戸市 26 件 557,000 千円	【今後の予定】 中小企業経営安定枠は、H27.3 までの予定			

17	中小企業災害復旧資金の利子補給(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	H25 決算 20,337千円	H26 予算 18,421千円
【事業概要】 県内中小企業を対象として創設された青森県経営安定化サポート資金「災害復旧枠」にかかる利子補給の実施(県80%市20%)		【実施状況】 <利子補給実績> ・H25年度 20,337,451円(466件)		【今後の予定】 事業継続実施	
18	中小企業災害復旧資金保証料の補助(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	H25 決算 20,515千円	H26 予算 19,027千円
【事業概要】 県内中小企業を対象として創設された青森県経営安定化サポート資金「災害復旧枠」にかかる保証料補給の実施(県80%市20%)		【実施状況】 <保証料補給実績> ・H25年度 20,515,397円(478件)		【今後の予定】 事業継続実施	
19	【復興】水産加工品展示会の開催(再掲)	<事業主体> 県・市・民	事業費	H25 決算 500千円	H26 予算 500千円
【事業概要】 水産都市八戸の復興をPRするための水産加工品展示会の開催		【実施状況】 「はちのへ水産加工品展示会2013」開催 <期間> H25.7.10 <主催> 八戸商工会議所 <共催> 同展示会運営協議会 <後援> 青森県・八戸市・全国まき網漁業協会 <内容> 商品出展等 <来場> 約700人		【今後の予定】 事業継続実施 H26.6.25 「はちのへ水産加工品展示商談会2014」開催	
20	水産加工品のブランド化の推進	<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算 426千円	H26 予算 814千円
【事業概要】 八戸港の水揚げ数量の8割以上を占めるイカ・サバのブランド化の推進		【実施状況】 「第4回8月10日イカの日イベント」開催 <期間> H25.8.10 <会場> 八戸市水産科学館マリエント 「第7回八戸前沖さばアイデア料理コンテスト」開催 <期間> H25.11.10 <会場> 八食センター 「第4回いか・さば祭り」開催 <期間> H25.11.30・12.1 <会場> 八食センター		【今後の予定】 事業継続実施 ・イカの普及、消費拡大等に取り組んでいただける飲食店等を「イカ普及促進協力店」として募集・登録し、「イカの街はちのへ」のPRを行う。 ・八戸ならではのイカ料理の発掘を目的に「ご当地イカ料理コンテスト」を開催。 (H26.8.10)	

21	経営健全化対策資金利子補給 補助金(再掲)	<b>完了</b>	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 4,672 千円 H26 予算 0 千円
【事業概要】 H21～H22 年度に 経営健全化対策資 金(原油高騰等経済 変動の影響を受け た中小企業者対象) の融資を受けた中 小企業者に対する 利子補給(3年間) の実施	【実施状況】 <対象事業者> 462社(H21融資分292社、H22融資分170社) <補給実績> 貸付利率の1%を超える部分について、1%を上限 に、貸付日から3年間利子補給を行う。 ・H21年度補給額 21,918,414円 ・H22年度補給額 39,837,207円 ・H23年度補給額 38,149,110円 ・H24年度補給額 19,012,340円 ・H25年度補給額 4,671,946円	【今後の予定】			
22	中小企業振興補助金(再掲)		<事業主体> 市	事業費	H25 決算 19,220 千円 H26 予算 2,644 千円
【事業概要】 八戸市中小企業 振興条例に基づく、 高度化事業、共同施 設設置事業、指定地 域内への工場等の 設置、新事業活動に 対する助成	【実施状況】 (H25年度) ・高度化事業に対する助成 (資金の5/100以内、限度額1億5,000万円) (年間3千万円限度、5ヵ年以内で分割交付) <助成実績> なし ・共同施設設置事業に対する助成 (経費の20/100以内、限度額3,000万円) <助成実績> 18,820千円(2件) ・指定地域内への工場等に対する助成 (固定資産税の50/100以内) <助成実績> 400千円(1件) ・新事業活動に対する助成 (経費の50/100以内、上限は次のとおり) ・経営革新の認定を受けている事業 3,000千円 ・それ以外2,000千円 <助成実績> なし	【今後の予定】 事業継続実施 <H26年度助成予定> ・高度化事業 2,244千円(1件) ・指定地域内への工場等 400千円(1件)			
23	中小企業振興資金(再掲)		<事業主体> 市	事業費	H25 決算 300,000 千円 H26 予算 300,000 千円
【事業概要】 商工組合中央金 庫に原資の一部を 預託し、中小企業協 同組合及び組合員 に対する事業資金 の一部融資	【実施状況】 <預託額> 300,000千円 <融資枠> 3,000,000千円 <融資実績(H25年度)> 492,526千円(27件)	【今後の予定】 事業継続実施			



24	被災事業者の復旧支援(再掲)	<b>H24 完了</b>
----	----------------	---------------

**水産食料基地としての拠点性の強化**

25	水産復興ビジョンの策定・推進	<事業主体> 県・市・民	事業費	H25 決算 H26 予算	138 千円 138 千円
【事業概要】 生産・流通・加工の各分野における早期復旧策の検討及び水産業復興に向けた長期ビジョンの策定・推進		【実施状況】 <はちのへ水産振興会議> 東日本大震災により甚大な被害を受けた当市水産業の復旧及び復興を適切かつ迅速に推進するために設置 H25.3 水産業復興ビジョン策定 H25.8 はちのへ水産振興会議設置 1 回開催 はちのへ水産振興会議実行委員会 1 回開催		【今後の予定】 水産業復興ビジョンをふまえ、水産業全体の復興、振興について協議を継続	
26	八戸地域プロジェクト(収益性の高い漁船漁業の確立)の推進	<事業主体> 国・県・市・民	事業費	H25 決算 H26 予算	0 千円 0 千円
【事業概要】 将来にわたり水産物の安定供給を担う漁船漁業を育成するため、収益性重視の操業・生産体制への転換を促進し、国際競争力があり、より厳しい経営環境の下でも操業を継続できる漁業経営への転換を図る漁業構造対策事業(八戸地域プロジェクト)の推進		【実施状況】 H25.5 八戸地域漁業復興プロジェクト漁業復興計画(大中型まき網漁業)が水産庁から承認 H25.11 同漁業復興計画に基づく、遠洋底曳網漁船「第 51 開洋丸」による南西インド洋での実証実験開始		【今後の予定】 事業継続実施	

27	漁船誘致の推進	<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算 H26 予算	0 千円 0 千円
【事業概要】 カツオやサンマ等の新たな漁船誘致による他の被災地域の漁業再建への支援	【実施状況】 はちのへ水産復興会議(水産業復興ビジョン部会)において、漁船誘致の推進に向けた取組を協議 H25.3 水産業復興ビジョン策定 ・施策の一つとして、漁船誘致の推進を検討していくこととした H25.8 第1回はちのへ水産振興会議開催 ・課題をもとに、同会議において引き続き検討していくこととした  (課題) ・大臣許可漁業では水揚げ港が指定されており、特別の理由がない限り指定港以外での水揚げは困難 ・他地域の被災した漁港も復旧が進んでいる ・従前水揚げされていない魚種のため、水産加工等の対応が困難であり、鮮魚出荷に限定される ・生産者側として、魚価が低いのではないかとの懸念がある ・従前から水揚げされている魚種との水揚げ場所等の競合	【今後の予定】 事業継続実施			
28	水産加工業における被災地域との連携	<事業主体> 民	事業費	H25 決算 H26 予算	- 千円 - 千円
【事業概要】 他地域の被災企業から受託されたOEM生産等による、被災企業の事業継続への支援及び水産食料基地としての拠点性の強化	【実施状況】 H23.4 宮城県の水産加工業者への作業場提供 H23.6 当市及び石巻市の水産加工業者によるOEMに係る打合せ開始 H23.7 石巻市の水産加工業者が当市水産加工場へOEMを委託 H23.9 缶詰、サバ冷凍食品等のOEM開始 OEM=Original Equipment Manufacturing (委託元のブランドの製品や部品を作ること) 被災地域で復旧に努力している企業もあるため、積極的なPRには問題が残る	【今後の予定】 事業継続実施			
29	海外輸出に向けた加工場整備・加工品開発	<事業主体> 民	事業費	H25 決算 H26 予算	- 千円 - 千円
【事業概要】 対EU輸出基準に対応した加工場の整備、加工品の開発等による産地競争力の向上促進	【実施状況】 水産物フードシステム品質管理体制構築推進事業 H24.7 八戸地区水産物品質・衛生管理水準向上協議会(市内関係者、及び市で構成)の初会合開催 (水産品のEU輸出を目指し、水産業者が衛生管理体制の高度化を進める。) H24.10 水産加工場等へ専門家による技術指導を実施 先進地視察実施 H24.12 研修会開催	【今後の予定】 事業継続実施 加工場の衛生管理向上事業(HACCP対応のための施設改修支援事業、国産水産物流通促進事業)に係る支援 対EU認定施設への申請に係る支援 八戸地区水産物品質・衛生管理水準向上協議会の開催			

**3 . 施策を取り巻く課題や論点**

魚市場の高度衛生化等による収益性の高い、国際競争力のある水産物の供給体制の構築  
 漁船や生産施設等の早期復旧による海面、浅海、内水面の全般にわたる漁業の再建  
 水産業の生産・加工・流通の全般にわたる経営再建の推進  
 東日本の水産業全体の復興に寄与する産業モデルの構築

**4 . 復興計画推進市民委員会意見**

施策を取り巻く課題や論点に対する意見

その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																													
施策名	2 - ( 2 ) 農林畜産業の再興																																																																													
施策の概要	<p>農林畜産業の再興</p> <p>〔目指す姿〕 農地や関連施設等が復旧し、土壌診断、栽培調査、金融支援策等の経営支援により、地域特性を生かした農林畜産業の再興が図られている。</p> <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <caption>有識者アンケートにおける満足度</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1.64</td> <td>1.76</td> <td>1.74</td> </tr> </tbody> </table> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #ffe0b2;"> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: left;">農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: left;">各種支援策の推進による農林畜産業の再建</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: left;">地域特性を生かした農林畜産業の振興</td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: left;">南郷区におけるグリーンツーリズムの推進</td> </tr> </tbody> </table>											H24	H25	H26		1.64	1.76	1.74	復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧										各種支援策の推進による農林畜産業の再建										地域特性を生かした農林畜産業の振興										南郷区におけるグリーンツーリズムの推進									
	H24	H25	H26																																																																											
	1.64	1.76	1.74																																																																											
復旧期		再生期			創造期																																																																									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																					
農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧																																																																														
各種支援策の推進による農林畜産業の再建																																																																														
地域特性を生かした農林畜産業の振興																																																																														
南郷区におけるグリーンツーリズムの推進																																																																														
参考指標の動向	<p>復旧の状況</p> <p style="text-align: right;">(平成26年3月31日現在)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #e0f7fa;"> <th>項目</th> <th>被災面積</th> <th>復旧面積</th> <th>復旧率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地</td> <td>53.4ヘクタール</td> <td>53.4ヘクタール</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>園芸用 ビニールハウス</td> <td>227.7アール</td> <td>197.5アール</td> <td>86.7%</td> </tr> </tbody> </table>										項目	被災面積	復旧面積	復旧率	農地	53.4ヘクタール	53.4ヘクタール	100%	園芸用 ビニールハウス	227.7アール	197.5アール	86.7%																																																								
項目	被災面積	復旧面積	復旧率																																																																											
農地	53.4ヘクタール	53.4ヘクタール	100%																																																																											
園芸用 ビニールハウス	227.7アール	197.5アール	86.7%																																																																											

**2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）  
被災した農業基盤の復旧**

01	水田等塩害防止対策の実施	H23 完了
----	--------------	--------

02	農用地の除塩に係る特定災害復旧事業	H24 完了
----	-------------------	--------

03	農業用施設（農地等）の災害復旧の実施	H23 完了
----	--------------------	--------

04	被災園芸施設復旧の支援	<事業主体> 国・市	事業費	H25 決算 4,452 千円	H26 予算 0 千円
<p>【事業概要】 東日本大震災農業生産対策交付金を活用した、被災農業用施設の営農再開へ向けた支援の実施（国 1/2 市 1/8）</p>		<p>【実施状況】 &lt;対象&gt; 市川地区の農業用施設の復旧整備及び農業機械の導入 H25 年度 ・市川復旧組合 パイプハウス整備（4 棟）、うね立て機（1 台）、生産資機材の導入 ・市川稲作組合 田植機（1 台）、米乾燥機（一式）のリース方式による導入</p>		<p>【今後の予定】 実施希望なし</p>	

**各種支援策の推進による農林畜産業の再建**

05	農業経営再建のための金融支援	<事業主体> 国	事業費	H25 決算 - 千円	H26 予算 - 千円
<p>【事業概要】 被災農業者が借り入れる農業経営再建のための資金への利子補給及び債務保証に係る経費への補助（全額国費負担）</p>		<p>【実施状況】 H23.5～6 事業説明会の開催 H23.6～ 八戸農業協同組合等が資金貸出しに関する相談受付開始</p>		<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>	

06	被災農家経営再開支援事業	H23 完了
----	--------------	--------

07	担い手育成総合支援事業の実施	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 H26 予算	255 千円 255 千円
<p>【事業概要】 効率的で安定した農業経営を目指す農業者の育成・確保のため、農業経営移動相談(農家座談会)の実施及び認定手続に関する窓口の設置</p>	<p>【実施状況】 八戸地域担い手育成総合支援協議会(県、市、関係者で構成)の活動の中で、認定農業者や新規就農希望者(Uターン者を含む)等へ農業経営移動相談(農家座談会)の実施、窓口の設置等による支援の実施 各種研修・説明会時に、認定農業者や新規就農者の掘り起こしと活用可能な各種制度等の周知を実施 H25.11 県主催の農業経営に関する講座・研修会について、認定農業者への情報提供 H25.12 農家座談会における認定農業者制度の説明</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>			
08	新規就農希望者や農業分野 進出企業への総合的な起農支援	<事業主体> 県・市	事業費	H25 決算 H26 予算	0 千円 0 千円
<p>【事業概要】 新規就農希望者、農業分野進出希望企業に対する栽培技術、金融、施設整備等への支援の実施</p>	<p>【実施状況】 新規就農希望者に対する就農相談受付及び就農計画の認定、就農初期に必要な営農費等に対する資金貸付を実施 ・新規就農相談推進事業 県内外からの農家以外の出身者も含めた新規就農者を幅広く受入れ、その定着を図る取組を実施 ・新規就農促進資金貸付事業 就農初期に必要な営農費及び生活費に要する貸金を貸付 &lt; H25 年度実績(八戸管内) &gt; ・相談件数 2 件 ・貸付実績 0 件  様々な経営資源を有する企業等の農業参入により、多様な農業経営体の育成を図るため、法人経営総合窓口の設置(H24年度~)</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施 新規就農促進資金貸付事業は H25 年度で終了</p>			

09	地域農業経営再開復興支援事業	<事業主体> 国・市	事業費	H25 決算	18,678 千円
				H26 予算	27,405 千円
<p><b>【事業概要】</b>                      国の地域農業経営再開復興支援事業を活用した、復興後の地域農業の担い手や農地集積等、将来の地域農業のあり方を定める経営再開マスタープランの作成、関連事業である青年就農給付金の給付、被災地域農地集積支援金の交付及び経営体育成支援事業の実施</p>	<p><b>【実施状況】</b>                      経営再開マスタープランの作成                      復興後の地域農業のあるべき方向や地域の中心となる経営体等を定めた経営再開マスタープランの作成に必要な農家の意向確認、集落の合意形成活動等を支援するとともに経営再開マスタープランを作成</p> <p>H24 年度                      ・市川ほか 8 地区（南浜・美保野、上長、下長、島守、中沢、豊崎、館、是川）において経営再開マスタープランの作成、更新                      ・市検討会議の開催（3 回）</p> <p>H25 年度                      ・大館地区、旧市内地区において経営再開マスタープランの作成                      ・島守、中沢、館、市川地区のプランの更新                      ・市検討会議の開催（3 回）</p> <p>青年就農給付金の給付                      青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後（5 年以内）の所得を確保するために給付金を給付                      &lt; 給付件数 &gt; H24 年度 8 農業経営体                      H25 年度 13 農業経営体</p> <p>被災地域農地集積支援金の交付                      離農者等の農地の貸付に対して交付金を交付                      &lt; 給付件数 &gt; H24 年度 1 農業経営体                      H25 年度 なし</p>	<p><b>【今後の予定】</b>                      事業継続実施                      地区の農業経営者の意向を踏まえ、1 年に 1 回程度プランの更新                      青年就農給付金の給付</p>			

**地域特性を生かした農林畜産業の振興**

10	市川いちご復興プロジェクトの推進	<事業主体> 県・市	事業費	H25 決算	0 千円
				H26 予算	0 千円
<p><b>【事業概要】</b>                      海水で浸水した農地の塩分集積濃度の定期的測定と海水で浸水した農地の土を用いたいちご及び代替作物の栽培調査を行い、市川地区のいちご栽培再開への支援の実施</p>	<p><b>【実施状況】</b>                      浸水農地の塩分集積濃度の定期的測定                      &lt; 測定期間 &gt; H25.6.28 ~ 10.25                      &lt; 測定回数 &gt; 1 回                      &lt; 結 果 &gt; 測定実施農地の 97.8%                      （45 件/46 件）が回復</p> <p>いちご定植後の生育状況の確認                      &lt; 結果 &gt; 概ね順調な生育</p> <p>代替作物の生育状況の観測                      &lt; 結果 &gt; 概ね順調な生育</p>	<p><b>【今後の予定】</b>                      代替作物の生育状況の観測</p>			



11	農業新ブランドの育成	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 H26 予算	1,916 千円 2,181 千円
<p>【事業概要】 当市の伝統野菜や特産野菜等の「八戸野菜」の普及促進・ブランドの確立に向けたフォーラムの開催や有識者会議の設置等</p>	<p>【実施状況】 「Let seat 八戸野菜フォーラム」の開催(3回) &lt;開催場所&gt; 八戸ポータルミュージアム &lt;内容&gt; ・パネルトーク ・クッキングトーク(試食、レシピ紹介) &lt;来場者&gt; 114名(3回)  「Let seat 八戸いちごフォーラム」と「八戸いちごマルシェ」の併催(1回) &lt;開催場所&gt; 八戸ポータルミュージアム &lt;内容&gt; ・パネルトーク ・スイーツ等の販売、スイーツ作り体験、クイズラリー &lt;来場者&gt; 3,396名  八戸市農産物ブランド戦略会議の開催(3回) &lt;構成&gt; 市内の農産物販売に関係する有識者等4名 &lt;内容&gt; 農産物の販売戦略の構築及び情報発信の手法等について検討</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施 ・「Let seat 八戸野菜フォーラム」の開催 ・「八戸いちごマルシェ」の開催 ・八戸市農産物ブランド戦略会議の意見を踏まえた八戸伝統野菜(糠塚きゅうり、八戸食用菊)及び八戸特産野菜(八戸いちご)の販売戦略の検証、情報発信手法の検討等 ・八戸伝統野菜及び八戸特産野菜ののぼり及びポスター等を作成し、朝市、横丁及びカフェ等で魅力を発信</p>			
12	環境保全型農業の普及促進	<事業主体> 国・県・市	事業費	H25 決算 H26 予算	529 千円 849 千円
<p>【事業概要】 環境悪化の抑制と消費者ニーズの高い「安全・安心な農産物」の供給を目指すため、環境保全型農業(堆肥等の施用による土づくりや、化学肥料・農薬の使用低減等を行う農業)の普及促進に係る周知活動等の実施</p>	<p>【実施状況】 消費者に対する環境保全型農業(エコファーマー認定制度等)の周知 &lt;実施日&gt; H25.9.29 &lt;場 所&gt; 八戸市公会堂  環境保全型農業直接支援対策事業(国事業~H27)の実施 &lt;内容&gt; 環境保全効果の高い有機農業等の営農活動に取り組む農業者に対し、直接支援 &lt;補助額&gt; 8,000円/10a (国4,000円/10a、県2,000円/10a、市2,000円/10a) 有機農業のうち、そば等雑穀・飼料作物の栽培については3,000円/10a (国1,500円/10a、県750円/10a、市750円/10a) &lt;支援実績&gt; 8名 992a &lt;交付金額&gt; 753,600円(国+県+市)</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>			



13	高等教育機関との連携による 農業経営者の育成	<事業主体> 県・市・八戸学院大学	事業費 H25 決算 0 千円 H26 予算 0 千円
【事業概要】 高等教育機関との連携による農業経営者の育成や地域特性を生かした新たな経営手法の研究の実施	【実施状況】 H25.8.21 八戸学院大学ビジネス学部において農業経営プログラムを専攻する学生の授業「農業実技」を農業経営振興センターで実施  H26.1.23～1.24 八戸学院大学と連携して八戸農業ビジネスナイトセミナーの開催 1.27～1.28	【今後の予定】 農業経営者の育成に関する支援及び地域特性を生かした新たな経営手法の研究について、八戸学院大学と連携しながら実施予定	
14	畜産業振興事業	<事業主体> 市	事業費 H25 決算 1,054 千円 H26 予算 2,664 千円
【事業概要】 青森県畜産共進会等への出品費用の補助や市が計画的に購入した肉用繁殖雌牛の農業者への貸付及び畜産振興のための環境整備や関係機関との連携強化	【実施状況】 共進会出品補助 <対象> 市内畜産農家で構成する団体加入者 ・八戸ホルスタイン改良協議会 ・南郷畜産振興協議会  <出品実績> ・南郷区畜産品評会 32 頭 ( 4,000 円/頭 ) ・三八地方畜産品評会 9 頭 ( 10,000 円/頭 ) ・JA 八戸ホースタインショー 4 頭 ( 10,000 円/頭 ) ・青森県畜産共進会 9 頭 ( 30,000 円/頭 ) 肉用牛特別導入事業 ・H26.3 月末の貸付頭数 6 頭 ・貸付期間満了による貸付牛購入相当額返納 ( 2 頭 931,770 円 ) ・貸付牛の死亡による損害賠償額 ( 1 頭 534,660 円 ) 畜産施設に関する環境影響評価実施基準の緩和・見直し	【今後の予定】 事業継続実施 ・県への重点事業要望 ( 畜産振興のための総合的な支援について ) の中で、環境影響評価条例の規模要件の緩和を要望	
15	八戸港の飼料コンビナートの 拡充の検討	<事業主体> 県・市・民間	事業費 H25 決算 0 千円 H26 予算 374 千円
【事業概要】 畜産業振興の要となる八戸港の飼料コンビナート拡充の検討	【実施状況】 H24.3.2 付けで国から認定を受けた「あおり生業づくり復興特区」に基づき、八戸飼料コンビナートほか臨海部等の主な工業団地の工場立地に係る緑地面積率等を緩和するための条例を制定 また、新たな設備投資等を行う事業者への税制上の特例措置に係る申請受付を開始 ( 3/15～ )  詳細は P26 25 「あおり生業づくり復興特区の推進」を参照	【今後の予定】 事業継続実施 ・税制特例に係る指定状況 169 事業所 ( うち飼料関連事業所は 7 事業所 ) H26.5 末現在 ・投下固定資産総額、雇用増の条件を満たす場合、八戸市企業立地促進条例に基づく奨励金の交付を実施 ・立地企業本社への訪問を実施	

16	食品加工関連企業の誘致	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	0 千円
				H26 予算	155 千円
【事業概要】 農業・水産業・畜産業の振興に繋がる食品加工関連企業の誘致推進	【実施状況】 誘致企業関連情報収集事業と連携し、地元企業などを訪問し情報を収集		【今後の予定】 引き続き情報を収集しながら、市内の立地可能用地の情報をまとめ、情報が得られた企業に対して訪問の上PRする		
17	畜産バイオマス利用による発電等の事業化の促進(再掲)	<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算	0 千円
				H26 予算	0 千円
【事業概要】 家畜排せつ物の焼却処理に伴う燃焼エネルギーを利用した発電、焼却灰の肥料利用を目的とした民間事業者による施設整備を側面から支援	【実施状況】 H24 年度に引き続き、鶏糞を利用した発電施設の設置に係る課題について、導入を検討している事業者と協議		【今後の予定】 畜産バイオマスを利用した発電施設の設置を検討している事業者があることから、今後の動向を注視し、支援していく		
18	木質バイオマス利活用の可能性の検討(再掲)	<事業主体> 国	事業費	H25 決算	- 千円
				H26 予算	- 千円
【事業概要】 災害廃棄物や間伐材等の木質バイオマスを利用したエネルギー供給事業の可能性の検討	【実施状況】 発電事業に関心のある事業者等の情報収集に努めた		【今後の予定】 事業継続実施		
19	木質ペレット利活用推進事業(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	3,347 千円
				H26 予算	4,557 千円
【事業概要】 地域の特色を活かした低炭素型都市を目指して、ペレットストーブの普及促進を図る	【実施状況】 ペレットストーブ導入に対する助成 <補助件数> 27 基 <補助金額> 3,320,000 円		【今後の予定】 事業継続実施 <補助件数> 30 基 <補助金額> 設置費用の 1/3 (上限 15 万円) H26 年 9 月末日まで応募申し込み受付を継続予定		

**南郷区におけるグリーンツーリズムの推進**

20	グリーンツーリズムの推進	<事業主体> 市・南郷観光農業振興会	事業費	H25 決算 299 千円 H26 予算 300 千円
【事業概要】 パンフレット作成等による観光農園のPR及び受入体制整備のための研修会等の実施	【実施状況】 パンフレット作成等による観光農園のPR <作成数>パンフレット 1,000 部 果樹別チラシ 4,000 枚 入園者からのクレーム対応検討会の実施 ・ 1 回 <来園者数の推移> H22 年度 約 5,600 人 H23 年度 約 5,000 人 H24 年度 約 3,500 人 H25 年度 約 4,000 人	【今後の予定】 観光農園のぼり旗、パンフレット、チラシ等の作成 アンケート調査等による分析等		

**3 . 施策を取り巻く課題や論点**

<p>農地・生産施設等の早期復旧と、農産物の品質や生産性の向上 効率的で安定した経営基盤の再建に向けた被災農業者や就農希望者等への総合的な支援体制の充実 八戸ブランドの確立や環境に配慮した農業生産の促進等による地域特性を生かした農林畜産業の振興</p>
--

**4 . 復興計画推進市民委員会意見**

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																											
施策名	2 - ( 3 ) 企業活動の再興																																																																											
施策の概要	企業活動の再興 〔目指す姿〕 震災の影響により厳しい経営状況にある企業への支援策のほか、企業誘致活動、ポートセールス等の推進により、北東北における産業拠点として企業活動の再興が図られている。					有識者アンケートにおける満足度 <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>1.58</td> <td>1.78</td> <td>1.74</td> </tr> </table>					H24	H25	H26	1.58	1.78	1.74																																																												
H24	H25	H26																																																																										
1.58	1.78	1.74																																																																										
施策の工程 <table border="1"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="6">創造期</th> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>H31</td> <td>H32</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5">被災事業者に対する再建支援</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td colspan="11">中小企業に対する経営支援</td> </tr> <tr> <td colspan="11">復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化</td> </tr> <tr> <td colspan="11">災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興</td> </tr> </table>											復旧期		再生期			創造期						H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32		被災事業者に対する再建支援											中小企業に対する経営支援											復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化											災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興										
復旧期		再生期			創造期																																																																							
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																			
被災事業者に対する再建支援																																																																												
中小企業に対する経営支援																																																																												
復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化																																																																												
災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興																																																																												
参考指標の動向 主な支援施策 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施策名</th> <th colspan="2">対象件数</th> <th colspan="2">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業グループ施設等復旧整備補助事業</td> <td colspan="2">水産業グループ等10グループ(287者)</td> <td>H23年度 交付決定額 (国・県計)</td> <td>総額86億円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">青森県経営安定化サポート資金(融資) (制度創設～H26.3.31現在)</td> <td>中小企業 災害復旧枠</td> <td>478件</td> <td>融資額</td> <td>148.9億円</td> </tr> <tr> <td>中小企業 経営安定枠</td> <td>396件</td> <td>融資額</td> <td>66.2億円</td> </tr> </tbody> </table>											施策名	対象件数		実績		中小企業グループ施設等復旧整備補助事業	水産業グループ等10グループ(287者)		H23年度 交付決定額 (国・県計)	総額86億円	青森県経営安定化サポート資金(融資) (制度創設～H26.3.31現在)	中小企業 災害復旧枠	478件	融資額	148.9億円	中小企業 経営安定枠	396件	融資額	66.2億円																																															
施策名	対象件数		実績																																																																									
中小企業グループ施設等復旧整備補助事業	水産業グループ等10グループ(287者)		H23年度 交付決定額 (国・県計)	総額86億円																																																																								
青森県経営安定化サポート資金(融資) (制度創設～H26.3.31現在)	中小企業 災害復旧枠	478件	融資額	148.9億円																																																																								
	中小企業 経営安定枠	396件	融資額	66.2億円																																																																								
復興推進計画「あおもり生業づくり復興特区」 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画認定日</td> <td>平成24年3月2日(青森第1号)</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>青森県、県内の被災4市町</td> </tr> <tr> <td>計画の目標</td> <td>企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 震災による解雇者の早期雇用機会の確保 (新規雇用1,000人 4市町全体)</td> </tr> <tr> <td>復興産業集積区域</td> <td>八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)</td> </tr> <tr> <td>特別措置の概要</td> <td>工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例</td> </tr> <tr> <td>事業所の指定状況</td> <td>156事業所(H26.6.30現在の八戸市分)</td> </tr> </tbody> </table>											項目	内容	計画認定日	平成24年3月2日(青森第1号)	実施主体	青森県、県内の被災4市町	計画の目標	企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 震災による解雇者の早期雇用機会の確保 (新規雇用1,000人 4市町全体)	復興産業集積区域	八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)	特別措置の概要	工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例	事業所の指定状況	156事業所(H26.6.30現在の八戸市分)																																																				
項目	内容																																																																											
計画認定日	平成24年3月2日(青森第1号)																																																																											
実施主体	青森県、県内の被災4市町																																																																											
計画の目標	企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 震災による解雇者の早期雇用機会の確保 (新規雇用1,000人 4市町全体)																																																																											
復興産業集積区域	八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)																																																																											
特別措置の概要	工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例																																																																											
事業所の指定状況	156事業所(H26.6.30現在の八戸市分)																																																																											

**2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）  
被災事業者に対する再建支援**

01	貿易支援施設入居の促進	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	703 千円
				H26 予算	703 千円
【事業概要】 震災により八戸港貿易センターに移転入居した貿易関連事業者への賃料・共益費の補助	【実施状況】 <補助金額> (株)八戸港貿易センターとの賃貸借契約に基づく賃料、共益費の1/4（上限額は75,000円） <通算補助対象期間> 5年 <補助実績> 1件 703,000円 (内被災事業者：1件 703,000円)	【今後の予定】 事業継続実施			

02	テックロントピア入居企業への支援	H24 完了
----	------------------	--------

03	被災事業者の復旧支援(再掲)	H24 完了
----	----------------	--------

04	被災事業者の再建支援	<事業主体> 日本政策金融公庫	事業費	H25 決算	0 千円
				H26 予算	0 千円
【事業概要】 震災被害により廃業した中小企業者等が新たに事業開始する場合の日本政策金融公庫による低利・長期融資	【実施状況】 <限度額> 8,000万円以内（国民生活事業） 7億2,000万円（中小企業事業） <利率> 日本政策金融公庫の基準による（ゼロ金利制度の適用あり） <返済期間> 設備資金 20年以内（うち据置期間5年以内） 運転資金 15年以内（うち据置期間5年以内）	【今後の予定】 事業継続実施			

**中小企業に対する経営支援**

05	中小企業特別保証制度	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	1,021,902 千円
				H26 予算	1,037,000 千円
【事業概要】 資金調達の困難な小規模事業者を対象とした本制度に係る市内金融機関への原資預託及び融資を受ける場合の信用保証料の補給	【実施状況】 <H25年度原資預託実績> 預託額 955,000千円 融資枠 5,375,000千円 <H25年度保証料補給実績> 補給額 66,901,895円（559件） ・四半期ごとに保証料を補給	【今後の予定】 事業継続実施			

06	経営安定化サポート資金の拡充(再掲)	<事業主体> 県	事業費	H25 決算 0千円	0千円
				H26 予算	0千円
<p>【事業概要】</p> <p>震災により、事業用資産に直接被害を受けた事業者を対象に「災害復旧枠」、また、間接被害を受けた事業者を対象に「中小企業経営安定枠」を創設</p>	<p>【実施状況】</p> <p>中小企業災害復旧枠</p> <p>&lt;制度概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・融資限度額 2億8,000万円</li> <li>・融資期間 15年以内(うち据置3年以内)</li> <li>・融資利率 0.8%(ただし、主要な事業用資産が全・半壊または流出したと認められる者については無利子)</li> <li>・実施期限 H24年3月末</li> </ul> <p>&lt;融資実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H22~23年度</li> <li>県全体 551件 16,926,455千円</li> <li>八戸市 490件 15,066,625千円</li> </ul> <p>中小企業経営安定枠(災害枠)</p> <p>&lt;制度概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・融資限度額 8,000万円</li> <li>・融資期間 10年以内(うち据置2年以内)</li> <li>・融資利率 1.0%又は1.3%</li> <li>・実施期限 H27年3月末</li> </ul> <p>&lt;融資実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H25年度</li> <li>県全体 50件 1,245,000千円</li> <li>八戸市 26件 557,000千円</li> </ul>	<p>【今後の予定】</p> <p>中小企業経営安定枠は、H27.3までの予定</p>			
07	中小企業災害復旧資金の利子補給(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	H25 決算 20,337千円	20,337千円
				H26 予算	18,421千円
<p>【事業概要】</p> <p>県内中小企業を対象として創設された青森県経営安定化サポート資金「災害復旧枠」にかかる利子補給の実施(県80%市20%)</p>	<p>【実施状況】</p> <p>&lt;利子補給実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H25年度 20,337,451円(466件)</li> </ul>	<p>【今後の予定】</p> <p>事業継続実施</p>			
08	中小企業災害復旧資金保証料の補助(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	H25 決算 20,515千円	20,515千円
				H26 予算	19,027千円
<p>【事業概要】</p> <p>県内中小企業を対象として創設された青森県経営安定化サポート資金「災害復旧枠」にかかる保証料補給の実施(県80%市20%)</p>	<p>【実施状況】</p> <p>&lt;保証料補給実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H25年度 20,515,397円(478件)</li> </ul>	<p>【今後の予定】</p> <p>事業継続実施</p>			

09	非自動はかり等の定期検査手数料等の免除	<b>H23 完了</b>
----	---------------------	---------------

10	経営健全化対策資金利子補給 補助金(再掲) <b>完了</b>	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 4,672 千円 H26 予算 0 千円
【事業概要】 H21～H22 年度に 経営健全化対策資 金(原油高騰等経済 変動の影響を受け た中小企業者対象) の融資を受けた中 小企業者に対する 利子補給(3年間) の実施	【実施状況】 <対象事業者> 462社(H21融資分292社、H22融資分170社) <補給実績> 貸付利率の1%を超える部分について、1%を上限 に、貸付日から3年間利子補給を行う。 ・H21年度補給額 21,918,414円 ・H22年度補給額 39,837,207円 ・H23年度補給額 38,149,110円 ・H24年度補給額 19,012,340円 ・H25年度補給額 4,671,946円	【今後の予定】		
11	中小企業振興補助金(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 19,220 千円 H26 予算 2,644 千円
【事業概要】 八戸市中小企業 振興条例に基づく、 高度化事業、共同施 設設置事業、指定地 域内への工場等の 設置、新事業活動に 対する助成	【実施状況】 (H25年度) ・高度化事業に対する助成 (資金の5/100以内、限度額1億5,000万円) (年間3千万円限度、5ヵ年以内で分割交付) <助成実績> なし ・共同施設設置事業に対する助成 (経費の20/100以内、限度額3,000万円) <助成実績> 18,820千円(2件) ・指定地域内への工場等に対する助成 (固定資産税の50/100以内) <助成実績> 400千円(1件) ・新事業活動に対する助成 (経費の50/100以内、上限は次のとおり) ・経営革新の認定を受けている事業 3,000千円 ・それ以外2,000千円 <助成実績> なし	【今後の予定】 事業継続実施 <H26年度助成予定> ・高度化事業 2,244千円(1件) ・指定地域内への工場等 400千円(1件)		
12	中小企業振興資金(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 300,000 千円 H26 予算 300,000 千円
【事業概要】 商工組合中央金 庫に原資の一部を 預託し、中小企業協 同組合及び組合員 に対する事業資金 の一部融資	【実施状況】 <預託額> 300,000千円 <融資枠> 3,000,000千円 <融資実績(H25年度)> 492,526千円(27件)	【今後の予定】 事業継続実施		



13 資金繰り支援	<事業主体> 民	事業費	H25 決算	0 千円				
			H26 予算	0 千円				
<p>【事業概要】</p> <p>震災の被害から復旧を目指す中小企業者等に対する資金繰り支援の充実・強化</p>	<p>【実施状況】</p> <p>東日本大震災復興特別貸付（実施主体：日本政策金融公庫、商工中金）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>被災中小企業者等を対象に、事業の復旧に必要な設備資金、運転資金を長期・低利で融資する制度</li> </ul> <p>東日本大震災復興緊急保証（実施主体：信用保証協会）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>被災中小企業者等が、金融機関から事業の再建又は経営の安定に必要な資金の借入を行う場合、信用保証協会が保証する制度（一般保証、災害関係保証・セーフティネット保証とは別枠）</li> </ul> <p>&lt;実績&gt; 市認定件数</p> <table border="0"> <tr> <td>H23 年度</td> <td>48 件</td> </tr> <tr> <td>H24 年度</td> <td>11 件</td> </tr> <tr> <td>H25 年度</td> <td>9 件</td> </tr> </table>	H23 年度	48 件	H24 年度	11 件	H25 年度	9 件	<p>【今後の予定】</p> <p>事業継続実施</p> <p>東日本大震災復興緊急保証 H27.3.31 まで延長</p>
H23 年度	48 件							
H24 年度	11 件							
H25 年度	9 件							
14 他地域連携ビジネスマッチング促進事業(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	3,833 千円				
			H26 予算	4,309 千円				
<p>【事業概要】</p> <p>ものづくりに関する専門的・技術的知見を有するコーディネーターを配置し、地域産業の活性化・振興を図るため、地域内外の企業訪問及び、新規受注の確保・販路開拓を支援するために必要なコーディネート活動等を実施（㈱八戸インテリジェントプラザ委託事業）</p>	<p>【実施状況】</p> <p>（H25 年度）</p> <p>通常支援</p> <p>&lt;企業訪問件数&gt;</p> <p>84 件 62 事業所 （市内 73 件 53 事業所、県内 11 件 9 事業所）</p> <p>&lt;コーディネート件数&gt;</p> <p>21 件</p> <p>&lt;企業展示会等出展支援業務&gt;</p> <p>9 件</p> <p>震災支援</p> <p>H25 年度から、市内事業所及び被災 3 県の事業所のマッチングを実施</p> <p>&lt;企業訪問件数&gt;</p> <p>41 件 38 事業所 （市内 41 件 38 事業所、県外 0 件 0 事業所）</p> <p>&lt;コーディネート件数&gt;</p> <p>13 件</p>	<p>【今後の予定】</p> <p>事業継続実施</p>						



15	復興特区支援利子補給事業(再掲)	<事業主体> 国・市	事業費 H25 決算 0千円 H26 予算 0千円
【事業概要】 八戸市復興推進計画の目標を達成する上で中核となる事業に必要な資金の融資(3億円以上)に対して利子補給の実施	【実施状況】 <認定日> H24.10.12 <期間> 貸付した日から起算して5年間 <補給率> 0.7%以内 (国が金融機関に対して利子補給金を支給) <対象> マルヨ水産(株) 桔梗野工場の冷凍・冷蔵施設の増設 (投資規模約25億円、22人新規雇用予定)	【今後の予定】 新規事業の認定 <認定日> H26.6.27 <期間> 貸付した日から起算して5年間 <補給率> 0.7%以内 <対象> 八戸セメント(株) セメント生産設備等の整備 (投資規模約20億円、3人新規採用予定)  引き続き、事業者からの制度活用の相談を受付ける。	
16	マル経融資利子補給事業	<事業主体> 市	事業費 H25 決算 860千円 H26 予算 4,236千円
【事業概要】 マル経融資(日本政策金融公庫)の利用を促進し、安定した企業経営を支援するため、利子補給を実施	【実施状況】 ・マル経融資(八戸商工会議所・南郷商工会の要推薦) <限度額> 1,500万円(H25年度) 2,000万円(H26年度) <利率> 1.45%(H26.6.11) 利子補給内容 <対象> H25.4~H27.3融資実行分(マル経審査会で推薦を受けたもの) <期間> 融資実行月から起算し3年間 <補給額> 貸付利率の1%、ただし借入利率が1%未満の場合は0%超の部分 <補給実績> ・H25年度 859,800円	【今後の予定】 事業継続実施  H27.3までの融資実行分について利子補給を実施予定	
17	事業者向け情報提供事業	<事業主体> 市 <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">追加</span>	事業費 H25 決算 0千円 H26 予算 617千円
【事業概要】 東日本大震災からの復興を目指す中小企業者等に対し、国・県・市の支援制度等の情報を提供し、その利用促進を図る	【実施状況】	【今後の予定】 情報誌の作成、配布 ・掲載記事を選別し小冊子を作成。 ・年1回程度配布。 メールマガジンの配信 ・メールマガジン配信ソフトを購入し配信ツールを整備。 ・H26.5.7配信開始。 ・月1回ペースで配信。	



21	八戸ブランド流通支援事業 (他地域連携ビジネスマッチング促進事業を拡充して実施)	H23 完了
----	---	--------

22	海外販路拡大事業(再掲)	<事業主体> 市・民	事業費 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>H25 決算</td> <td>10,306 千円</td> </tr> <tr> <td>H26 予算</td> <td>4,250 千円</td> </tr> </table>	H25 決算	10,306 千円	H26 予算	4,250 千円
H25 決算	10,306 千円						
H26 予算	4,250 千円						
【事業概要】 八戸港の機能強化及び地場産品の販路拡大を図るため、海外展示会へのブース出展及びバイヤーとのマッチング支援の実施	【実施状況】 展示会出展等 H25.6 「Food Taipei2013」(台湾台北市) H25.8 「Food Expo 2013」(香港) H25.10 「青森フェア」(ハワイ) H26.1 地場産品の PR、企業との商談(香港、中国) 海外バイヤー招聘 H25.5 米国・国内 H25.7 台湾 H25.8 香港	【今後の予定】 展示会出展 ・H26.8「Food Expo 2014」(香港) ・H26.9「マレーシア商談会」北米、欧州、東南アジア等中華圏以外での販路拡大について情報収集 海外関連部署・団体と連携し海外販路拡大を支援 海外におけるご当地グルメ、青森県産品の PR の実施					
23	海外経済交流事業(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>H25 決算</td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td>H26 予算</td> <td>0 千円</td> </tr> </table>	H25 決算	0 千円	H26 予算	0 千円
H25 決算	0 千円						
H26 予算	0 千円						
【事業概要】 アジア及び北米との貿易拡大を目指した経済交流の促進	【実施状況】 ・八戸港情報誌による海外情報の提供 ・八戸市海外経済協力員(北米タコマ、中国天津、上海、香港、台湾、シンガポール)による現地情報の提供	【今後の予定】 事業継続実施 姉妹港等との経済交流 ・タコマ港との経済貿易拡大に係る情報収集 ・フィリピン(マニラ港)情勢についての情報収集 友好都市等との経済交流 ・中国蘭州市、天津市との経済交流の可能性の検討 市広報、八戸港情報誌等による海外情報の提供 ・八戸市海外経済協力員(北米タコマ、中国天津・上海、香港、シンガポール、ベトナム)による現地情報の提供					

24	他地域連携ビジネスマッチング 促進事業(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 3,833 千円	H26 予算 4,309 千円
<p>【事業概要】 ものづくりに関する専門的・技術的知見を有するコーディネーターを配置し、地域産業の活性化・振興を図るため、地域内外の企業訪問及び、新規受注の確保・販路開拓を支援するために必要なコーディネート活動等を実施 (株)八戸インテリジェントプラザ委託事業)</p>	<p>【実施状況】 (H25 年度) 通常支援 &lt;企業訪問件数&gt; 84 件 62 事業所 (市内 73 件 53 事業所、県内 11 件 9 事業所) &lt;コーディネート件数&gt; 21 件 &lt;企業展示会等出展支援業務&gt; 9 件  震災支援 H25 年度から、市内事業所及び被災 3 県の事業所のマッチングを実施 &lt;企業訪問件数&gt; 41 件 38 事業所 (市内 41 件 38 事業所、県外 0 件 0 事業所) &lt;コーディネート件数&gt; 13 件</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>			
25	あおもり生業づくり復興特区の推進	<事業主体> 県・市	事業費	H25 決算 2,047 千円	H26 予算 2,137 千円
<p>【事業概要】 青森県、三沢市、おいらせ町、階上町と共同で策定した「あおもり生業づくり復興特区」(H24.3.2 認定)による事業者向けの各種特例措置の実施</p>	<p>【実施状況】 &lt;対象事業者&gt; 特定の復興産業集積区域内(市内 13 区域)において、特定業種に該当する事業を営む法人又は個人事業者 &lt;規制の特例&gt; ・工場立地に係る緑地面積率等の緩和(2 件) &lt;税制上の特例&gt; ・償却資産の特別償却又は税額控除 (78 件指定) ・法人税の特別控除 (91 件指定) ・新規立地企業の 5 年間無税化 ・地方税の課税免除 &lt;目標&gt; 新たな企業の立地と産業集積の形成、産業集積による地域活性化並びに震災解雇者の雇用機会の確保により、新規雇用 1,000 人(4 市町計)創出 (H26.5 月末現在当市分 176 人新規雇用済)</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>			

26	復興特区支援利子補給事業(再掲)	<事業主体> 国・市	事業費	H25 決算	0千円
				H26 予算	0千円
【事業概要】 八戸市復興推進計画の目標を達成する上で中核となる事業に必要な資金の融資(3億円以上)に対して利子補給の実施	【実施状況】 <認定日> H24.10.12 <期間> 貸付した日から起算して5年間 <補給率> 0.7%以内 (国が金融機関に対して利子補給金を支給) <対象> マルヨ水産(株) 桔梗野工場の冷凍・冷蔵施設の増設 (投資規模約25億円、22人新規雇用予定)	【今後の予定】 新規事業の認定 <認定日> H26.6.27 <期間> 貸付した日から起算して5年間 <補給率> 0.7%以内 <対象> 八戸セメント(株) セメント生産設備等の整備 (投資規模約20億円、3人新規採用予定)  引き続き、事業者からの制度活用の相談を受付ける。			
27	誘致企業関連情報収集事業	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	1,759千円
				H26 予算	2,221千円
【事業概要】 地域経済の活性化に向けた企業立地意向調査の実施	【実施状況】 市内外企業の情報を収集し、企業誘致につなげる。 企業誘致実績 H22年度 1件 H23年度 6件 H24年度 3件 H25年度 5件 企業訪問実績 H22年度 のべ142社 (市外企業のべ60社、市内企業のべ82社) H23年度 のべ92社 (市外企業のべ39社、市内企業のべ53社) H24年度 のべ143社 (市外企業のべ44社、市内企業のべ99社) H25年度 のべ133社 (市外企業のべ53社、市内企業80社)	【今後の予定】 事業継続実施			
28	粉体関連新産業創造可能性調査事業 <b>追加</b>	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	3,500千円
				H26 予算	5,250千円
【事業概要】 誘致企業が持つ世界オンリーワンの金属粉末製造技術(PM造粒法)に関連した一大研究・製造拠点形成の可能性を調査	【実施状況】 公益財団法人八戸地域高度技術振興センターに委託し、金属微粉末の特性に通じたコーディネータを活用しながら、市内外の企業等から新産業創出の可能性を調査するとともに、地元企業の参画を促し、今後の誘致対象となる市外企業・研究機関の情報を収集する。  H25年度 地元企業及び市外の粉末冶金事業者に対して、当該事業に対しての意向を調査	【今後の予定】 事業継続実施  H26年度 ・H25年度調査で事業化の可能性の出た案件についての課題の整理、可能性詳細調査 ・金属粉末の基本的性状についての学術調査			

環境リサイクル産業の振興

29	災害がれきの再資源化	<b>完了</b>	<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算	0 千円
					H26 予算	0 千円
<p>【事業概要】 災害がれきの市内鉄鋼業者等による原材料としての受入、再資源化</p>		<p>【実施状況】 東日本大震災により発生した災害廃棄物の処理・処分を行うとともに、可能な限りリサイクル処理を実施し、H25.3.26 完了。 仮置き場の現状復旧は、H26.3.31 完了</p> <p style="margin-left: 20px;">&lt;処理量&gt; 157,690t &lt;リサイクル&gt; 94,834t (60.1%)</p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可燃ごみ 50,393t 焼却灰等のセメント原料化 スラグ化( )・堆肥化等</li> <li>・不燃ごみ 17,960t 道路の路盤材等</li> <li>・津波堆積物 89,337t 最終処分場の覆土材、防波堤の中詰材等</li> </ul> <p>スラグ：溶融施設で廃棄物を溶かした時に発生する残渣物。路盤材などに使用。</p>		<p>【今後の予定】</p>		
30	県外からのがれき受入・再資源化	<b>完了</b>	<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算	0 千円
					H26 予算	0 千円
<p>【事業概要】 県外災害廃棄物等の受入、リサイクル関連企業による再資源化の推進</p>		<p>【実施状況】 災害廃棄物以外の県外一般廃棄物 H23.10 宮城県内の政府米(放射性Cs不検出)の八戸セメントでの再生処理容認を公表 同政府米の八戸セメントにおける処理開始(~H24.1) <u>23年度処理実績量 2,316.55t</u></p> <p>県外災害廃棄物 H23.11 放射性濃度 Cs100Bq/kg 以下の県外災害廃棄物の再生処理容認を表明 H24.2 住民説明会開催(参加者 52名) H24.3 県外災害廃棄物の処理開始(~H26.3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手県 期間 H24.3~H25.11</li> <li>・久慈市 期間 H24.5~H26.3</li> <li>・洋野町 期間 H24.5~H25.7</li> <li>・普代村 期間 H25.5~H25.12</li> <li>・釜石市 期間 H24.8~H26.3</li> <li>・宮城県 期間 H24.3~H25.12</li> </ul> <p><u>23~25年度処理実績量 約 58,998.13t</u></p>		<p>【今後の予定】</p>		

31	CFRP リサイクル研究開発事業	<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算 H26 予算	3,289 千円 4,500 千円
<p><b>【事業概要】</b> 世界初の CFRP リサイクル技術を活用・展開して、地域の静脈産業を創造</p>		<p><b>【実施状況】</b> CFRP リサイクルの主な工程は、電気的処理による CFRP 分解-炭素繊維の抽出等-リサイクル CFRP の製造であるが、開発した新技術は炭素繊維の抽出までであるため、製造工程までの一貫した体制構築を図る</p> <p>H24.5 NPO 法人リサイクル材料技術研究所設立 (代表：八戸高専杉山教授)</p> <p>H24.7 CFRP リサイクル技術について発表</p> <p>H24.10 八戸高専とセイシンハイテックが CFRP を用いた製品開発を検討</p> <p>H25.5～H26.3 炭素繊維複合材料フォーラムを開催(9回)</p> <p>H26.3 CFRP の物性評価及び評価手法の検証</p>		<p><b>【今後の予定】</b> CFRP リサイクル事業化推進</p> <p>事業化に向けた調査及び検討を公益財団法人八戸地域高度技術振興センター等へ委託</p>	

**3 . 施策を取り巻く課題や論点**

被災事業者への再建支援の充実  
 直接・間接被害を受けた中小企業に対する経営支援の充実  
 復興特区制度を最大限に活用し、雇用創出にもつなげる企業誘致の促進や各種産業の集積

**4 . 復興計画推進市民委員会意見**

施策を取り巻く課題や論点に対する意見

その他自由意見



1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																																																																																																																																																																																																	
施策名	2 - ( 4 ) 観光・サービス業の再興																																																																																																																																																																																																																																																	
施策の概要	<p>観光・サービス業の再興</p> <p>〔目指す姿〕                  観光施設の復旧のほか、種差海岸の国立公園指定を起爆剤に、新たな観光資源の開発や広域的連携を視野に入れた誘客宣伝が進み、各種イベントや情報発信を通じた商業・サービス業の活性化が図られている。</p> <p>有識者アンケートにおける満足度</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>1.51</td> <td>1.76</td> <td>1.66</td> </tr> </table> <p>施策の工程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">被災した観光関連施設の早期復旧</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">                     (仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての蕪島や種差海岸の整備                 </td> </tr> <tr> <td colspan="10">                     北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進                 </td> </tr> <tr> <td colspan="10">                     復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化                 </td> </tr> </tbody> </table> <p>参考指標の動向</p> <p>八戸市内ホテル宿泊客数調べ(出典:八戸市ホテル協議会報告)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成22年</th> <th colspan="2">平成23年</th> <th colspan="2">平成24年</th> <th colspan="2">平成25年</th> <th colspan="2">平成26年</th> </tr> <tr> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1月</td> <td>27,418</td> <td>1,554</td> <td>33,786</td> <td>3,523</td> <td>30,946</td> <td>2,685</td> <td>32,832</td> <td>2,084</td> <td>36,911</td> <td>3,282</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>30,000</td> <td>2,430</td> <td>29,560</td> <td>2,567</td> <td>35,818</td> <td>3,275</td> <td>32,447</td> <td>2,062</td> <td>33,482</td> <td>2,433</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>31,460</td> <td>2,608</td> <td>23,949</td> <td>895</td> <td>39,117</td> <td>3,068</td> <td>36,520</td> <td>2,230</td> <td>38,507</td> <td>2,717</td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>29,946</td> <td>2,954</td> <td>28,375</td> <td>1,748</td> <td>34,495</td> <td>3,782</td> <td>35,166</td> <td>3,637</td> <td>38,137</td> <td>2,464</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>39,574</td> <td>4,734</td> <td>39,256</td> <td>2,537</td> <td>42,676</td> <td>4,180</td> <td>44,636</td> <td>7,378</td> <td>44,047</td> <td>6,364</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>37,591</td> <td>2,826</td> <td>41,456</td> <td>2,748</td> <td>46,858</td> <td>4,116</td> <td>42,145</td> <td>3,193</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>39,824</td> <td>4,851</td> <td>46,314</td> <td>5,899</td> <td>42,388</td> <td>4,848</td> <td>47,475</td> <td>3,728</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>46,514</td> <td>9,477</td> <td>47,922</td> <td>7,025</td> <td>48,685</td> <td>9,638</td> <td>54,149</td> <td>7,390</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>39,563</td> <td>5,314</td> <td>39,981</td> <td>4,710</td> <td>43,652</td> <td>5,055</td> <td>48,177</td> <td>5,002</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>42,037</td> <td>4,656</td> <td>42,418</td> <td>4,326</td> <td>47,800</td> <td>3,959</td> <td>47,045</td> <td>3,686</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>34,976</td> <td>2,625</td> <td>37,714</td> <td>2,830</td> <td>42,747</td> <td>3,257</td> <td>43,779</td> <td>3,268</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>31,487</td> <td>2,803</td> <td>35,760</td> <td>4,058</td> <td>36,366</td> <td>3,004</td> <td>40,658</td> <td>2,319</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>430,390</td> <td>46,832</td> <td>446,491</td> <td>42,866</td> <td>491,548</td> <td>50,867</td> <td>505,029</td> <td>45,977</td> <td>191,084</td> <td>17,260</td> </tr> </tbody> </table>										H24	H25	H26	1.51	1.76	1.66	復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	被災した観光関連施設の早期復旧												(仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての蕪島や種差海岸の整備										北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進										復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化											平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	1月	27,418	1,554	33,786	3,523	30,946	2,685	32,832	2,084	36,911	3,282	2月	30,000	2,430	29,560	2,567	35,818	3,275	32,447	2,062	33,482	2,433	3月	31,460	2,608	23,949	895	39,117	3,068	36,520	2,230	38,507	2,717	4月	29,946	2,954	28,375	1,748	34,495	3,782	35,166	3,637	38,137	2,464	5月	39,574	4,734	39,256	2,537	42,676	4,180	44,636	7,378	44,047	6,364	6月	37,591	2,826	41,456	2,748	46,858	4,116	42,145	3,193			7月	39,824	4,851	46,314	5,899	42,388	4,848	47,475	3,728			8月	46,514	9,477	47,922	7,025	48,685	9,638	54,149	7,390			9月	39,563	5,314	39,981	4,710	43,652	5,055	48,177	5,002			10月	42,037	4,656	42,418	4,326	47,800	3,959	47,045	3,686			11月	34,976	2,625	37,714	2,830	42,747	3,257	43,779	3,268			12月	31,487	2,803	35,760	4,058	36,366	3,004	40,658	2,319			合計	430,390	46,832	446,491	42,866	491,548	50,867	505,029	45,977	191,084	17,260
H24	H25	H26																																																																																																																																																																																																																																																
1.51	1.76	1.66																																																																																																																																																																																																																																																
復旧期		再生期			創造期																																																																																																																																																																																																																																													
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																																																																																																																																																																																									
被災した観光関連施設の早期復旧																																																																																																																																																																																																																																																		
(仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての蕪島や種差海岸の整備																																																																																																																																																																																																																																																		
北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進																																																																																																																																																																																																																																																		
復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化																																																																																																																																																																																																																																																		
	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年																																																																																																																																																																																																																																									
	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客																																																																																																																																																																																																																																								
1月	27,418	1,554	33,786	3,523	30,946	2,685	32,832	2,084	36,911	3,282																																																																																																																																																																																																																																								
2月	30,000	2,430	29,560	2,567	35,818	3,275	32,447	2,062	33,482	2,433																																																																																																																																																																																																																																								
3月	31,460	2,608	23,949	895	39,117	3,068	36,520	2,230	38,507	2,717																																																																																																																																																																																																																																								
4月	29,946	2,954	28,375	1,748	34,495	3,782	35,166	3,637	38,137	2,464																																																																																																																																																																																																																																								
5月	39,574	4,734	39,256	2,537	42,676	4,180	44,636	7,378	44,047	6,364																																																																																																																																																																																																																																								
6月	37,591	2,826	41,456	2,748	46,858	4,116	42,145	3,193																																																																																																																																																																																																																																										
7月	39,824	4,851	46,314	5,899	42,388	4,848	47,475	3,728																																																																																																																																																																																																																																										
8月	46,514	9,477	47,922	7,025	48,685	9,638	54,149	7,390																																																																																																																																																																																																																																										
9月	39,563	5,314	39,981	4,710	43,652	5,055	48,177	5,002																																																																																																																																																																																																																																										
10月	42,037	4,656	42,418	4,326	47,800	3,959	47,045	3,686																																																																																																																																																																																																																																										
11月	34,976	2,625	37,714	2,830	42,747	3,257	43,779	3,268																																																																																																																																																																																																																																										
12月	31,487	2,803	35,760	4,058	36,366	3,004	40,658	2,319																																																																																																																																																																																																																																										
合計	430,390	46,832	446,491	42,866	491,548	50,867	505,029	45,977	191,084	17,260																																																																																																																																																																																																																																								



2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

観光関連施設の早期復旧

01	種差海岸砂浜清掃の実施	H23 完了
02	種差海岸被災施設立入禁止措置の実施	H23 完了
03	種差海岸観光関連施設の復旧	H24 完了
04	ミニ山車修繕	H23 完了
05	名勝種差海岸の保護	H24 完了
06	史跡丹後平古墳群の擁壁修復	H23 完了
07	天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地の保護	H24 完了

蕪島・種差海岸の整備

08	種差海岸の国立公園編入の促進	H24 完了
----	----------------	--------

09	三陸復興国立公園蕪島エントランス整備事業の推進	<事業主体> 市	事業費 H25 決算 15,842 千円 H26 予算 201,250 千円
【事業概要】 三陸復興国立公園の北の玄関口として相応しい空間としての蕪島地区の再整備の推進	【実施状況】 H23 年度 蕪島地区整備方針策定(H24.3) H24 年度 蕪島地区整備測量・設計業務委託(基本設計) H25 年度 ・蕪島休憩案内施設実施設計業務委託(建築・土木) ・地質調査業務委託 ・実施設計監修業務委託	【今後の予定】 H26 年度 ・土木工事(車道等) ・建築工事(蕪島地区休憩案内施設) ・電気設備工事(電線地中化、外灯) ・設計意図伝達業務委託 ・新築工事監理業務委託  H27 年度以降 蕪島前広場、歩道・ウッドデッキ、プロムナード公園等の整備を予定	

10	種差海岸の環境美化・保全の推進 <b>完了</b>	<事業主体> 市	事業費 H25 決算 30,835 千円 H26 予算 0 千円
【事業概要】 種差海岸における樹木伐採、危険木調査、枯損木の撤去等による環境美化・保全の推進	【実施状況】 種差海岸遊歩道環境美化事業 <実施期間> H25.4.22～10.31 <実施内容> 遊歩道沿いの伐採樹木等の片付け及び雑木の伐採 遊歩道草刈・漂着物等の片付け  種差海岸松林環境保全事業 <実施期間> H25.5.20～H26.2.28 <実施内容> 津波の影響で倒木、立ち枯れした松の片付け、危険木の調査、枝打ち等 その他、松林の景観維持	【今後の予定】	
11	種差海岸国立公園PR事業	<事業主体> 市	事業費 H25 決算 59,109 千円 H26 予算 47,120 千円
【事業概要】 三陸復興国立公園である種差海岸を市民並びに近隣市町村や首都圏等にPRするとともに魅力向上につながる事業の実施	【実施状況】 H25.5.24、三陸復興国立公園に指定された種差海岸の認知度を高めるとともに、市民が魅力を再認識する契機となるよう、効果的な各種PR事業を実施する。 ・指定記念式典(H25.5.25) ・種差海岸芝生地乗馬体験事業(7～9月、全6回) ・らくらくサイクル事業(H25.4.26～10.31) ・船上景観再発見事業(7～8月、土日祝) ・鮫角灯台開放事業(H25.4.27～10.27、土日祝) ・種差海岸三陸復興国立公園指定記念チケット「たねチケ」発行 ・種差海岸トレッキング事業(H25.11.9) ・ガイド育成事業(H26.2.8) ・指定記念グッズ等の作成(のぼり、うちわ、ノベルティ配付袋、イベント告知チラシ、クリアファイル、ロールスクリーン) ・種差海岸宣伝広告事業 ・Jリーグベガルタ仙台、浦和レッズ試合会場での国立公園指定PR事業 ・国立公園指定記念タペストリー、大型バナー作成掲示	【今後の予定】 ・種差海岸芝生地乗馬体験事業 ・らくらくサイクル事業 ・船上景観再発見事業 ・鮫角灯台開放事業 ・種差海岸三陸復興国立公園指定記念チケット「たねチケ」発行 ・種差海岸トレッキング事業 ・ガイド育成事業 ・指定記念グッズ等の作成(うちわ、ノベルティ配付袋) ・種差海岸宣伝広告事業等を継続実施	

12	種差海岸休憩所等整備・運営 事業	追加	＜事業主体＞ 国・市	事業費	H25 決算 20,725 千円 H26 予算 12,099 千円
種差海岸休憩所並びに種差海岸インフォメーションセンターを整備し、同施設を活用した種差海岸の魅力向上を図るための各種事業を実施	<p>【実施状況】</p> <p>種差海岸休憩所整備</p> <p>種差天然芝生地や種差海岸インフォメーションセンターを訪れる利用者に対し、観光情報を提供するとともに、地元のを飲食し、土産品を購入できるよう、くつろぎと賑わいの場を提供する施設として、種差海岸インフォメーションセンター隣に市が整備したもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H25 年度 種差海岸休憩所建築工事</li> </ul> <p>種差海岸インフォメーションセンター整備</p> <p>種差海岸の自然の魅力やみちのく潮風トレイルのコースを紹介する施設として環境省が整備したもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H25 年度 種差海岸インフォメーションセンター建築工事（～H26 年度）</li> </ul>			<p>【今後の予定】</p> <p>&lt;H26.4～6 末&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H25 年度分の繰越工事（種差海岸休憩所）（H26.5.30 引渡し）</li> </ul> <p>&lt;H26.7～&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H26.7.12 オープンセレモニー開催</li> <li>・両施設を拠点として種差海岸の魅力等を発信し、観光振興に結び付けていく。</li> </ul>	

**観光誘客活動の推進**

13	青森デスティネーションキャンペーンの実施	H23 完了
----	----------------------	--------

14	定住自立圏観光プロモーション事業	H23 完了
----	------------------	--------

15	三陸・八戸観光キャンペーン の開催	＜事業主体＞ 市・民・その他	事業費	H25 決算 3,700 千円 H26 予算 3,700 千円
<p>【事業概要】</p> <p>復興をテーマとした各種観光キャンペーンに対する、三陸海岸地域の市町村との共同参加</p>	<p>【実施状況】</p> <p>H24 年度より、No.24 はちのへ観光復興委員会負担金事業と連動して実施</p> <p>H25 年度</p> <p>H25.6.15 / おんでやぁんせ八戸・久慈観光復興キャンペーン in 有楽町</p> <p>H25.6.22～23 / 函館・東北チャリティープロモーション 2013 での観光 PR・物産展（札幌市）</p> <p>H25.11.28～29 / 三陸復興国立公園指定記念首都圏 PR キャラバン（上野、有楽町駅等）</p>		<p>【今後の予定】</p> <p>各種キャンペーン事業を実施</p> <p>H26 年度</p> <p>H26.7.19 / おんでやぁんせ八戸・久慈観光復興キャンペーン in 有楽町</p> <p>H26.6.12～14、H26.11.27～28 / 首都圏キャラバン</p> <p>H26.6.21～22 / 函館・東北チャリティープロモーションでの観光 PR・物産展（札幌市）</p>	

16	いわてデスティネーションキャンペーンの実施	<事業主体> 岩手県・市・民	<table border="1"> <tr> <td>事業費</td> <td>H25 決算</td> <td>484 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H26 予算</td> <td>484 千円</td> </tr> </table>	事業費	H25 決算	484 千円		H26 予算	484 千円
事業費	H25 決算	484 千円							
	H26 予算	484 千円							
【事業概要】 復興をテーマとした観光キャンペーンの実施	【実施状況】 H24 年度 H24.4.1～6.30 / いわて DC 実施 H24.9.15～H25.3.31 / いわて DC ありがとうキャンペーン H25 年度 H25.4.1～9.30 / いわて DC アフターキャンペーン	【今後の予定】 いわて DC は終了となったが、「いわて DC 推進協議会」から名称変更した「いわて観光キャンペーン協議会」へ参画し、三陸・岩手県北エリアとの関係を図る。							
17	【復興】観光キャンペーン・イベントの開催	<事業主体> 市・民	<table border="1"> <tr> <td>事業費</td> <td>H25 決算</td> <td>- 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H26 予算</td> <td>- 千円</td> </tr> </table>	事業費	H25 決算	- 千円		H26 予算	- 千円
事業費	H25 決算	- 千円							
	H26 予算	- 千円							
【事業概要】 当市の復興を内外にアピールし、震災で落ち込む観光需要を喚起するため、各種観光キャンペーンやイベントの実施	【実施状況】 大型客船誘致 「ぱしふいっくびいなす」八戸港寄港 (H25.5.14、H25.9.8～9)  復興をテーマとした首都圏等での物産展・キャンペーン等の開催 ・函館・東北チャリティープロモーション 2013 での観光 PR・物産展 (H25.6.22～23/札幌市) ・東北楽天ゴールデンイーグルス「夏スタ!」での観光 PR (H25.7.27～28/仙台市) ・函館グルメサーカスでの観光 PR・物産展 (H25.9.7～8 / 函館市) ・三陸のものマルシェでの観光 PR・物産展 (H26.3.8～9 / JR 秋葉原駅) ・三陸復興国立公園指定記念首都圏 PR キャラバン (H25.6.21～22 / 上野、有楽町駅等、H25.11.28～29 / 上野駅)	【今後の予定】 大型客船誘致 ・にっぽん丸 (H26.6.13) ・飛鳥 (H26.10.5)  復興をテーマとした首都圏等での物産展・各種キャンペーン等の開催 ・元気をここから! おんでやぁんせ八戸・久慈観光復興キャンペーン in 有楽町(H26.7.19) ・首都圏キャラバン (H26.6.12～14、H26.11.27～28) ・函館・東北チャリティープロモーション (H26.6.21～22) ・函館グルメサーカス (H26.9.7～8)							
18	各種コンベンションの誘致	<事業主体> 市・民	<table border="1"> <tr> <td>事業費</td> <td>H25 決算</td> <td>4,242 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>H26 予算</td> <td>3,474 千円</td> </tr> </table>	事業費	H25 決算	4,242 千円		H26 予算	3,474 千円
事業費	H25 決算	4,242 千円							
	H26 予算	3,474 千円							
【事業概要】 学術・産業等のコンベンションの開催を通じた誘客の促進及び受入体制の充実	【実施状況】 コンベンション誘致を所管している八戸観光コンベンション協会と協議し、県観光連盟が助成対象としていない 100 泊未満の小規模コンベンション (50 泊以上 99 泊以下) にも独自に助成することで、コンベンションを誘致。  また、八戸観光コンベンション協会にコンベンション誘致専門員を配置し、大学・企業・旅行会社等の訪問によるコンベンションの誘致や、開催に係る手続きの支援等を実施。	【今後の予定】 事業継続実施							

19	「フィールドミュージアム八戸」の推進	<事業主体> 市	事業費 H25 決算 1,946 千円 H26 予算 7,213 千円
【事業概要】 八戸市全体を屋根のない大きな博物館とし、自然、食などの観光資源を組み合わせることによる効果的な観光PRの展開	【実施状況】 食彩ミュージアム・朝市横丁推進事業 ・朝市横丁マップ増刷 36,000部 ・イサバのカッチャ推進事業 H25.6 おんでやぁんせ八戸・久慈観光復興キャンペーン in 有楽町 H25.7 青森県観光セミナー in 東京  祭ミュージアム・三社大祭ミニ山車改修事業 ・ミニ山車出張展示 4回 ・ミニ山車常設展示 (市庁本館・はっち・観光プラザ) ・八戸郷土芸能PRパンフレット「八戸の神楽」増刷 5,000部	【今後の予定】 食彩ミュージアム・朝市横丁推進事業 ・朝市横丁マップ増刷 40,000部 祭ミュージアム・三社大祭ミニ山車改修事業 ・ミニ山車の常設展示 ・ミニ山車の出張展示 フィールドミュージアムPR用パンフレット作成 ・観光ガイドブック・ガイドマップの作成	
20	八戸ポータルミュージアムを活用した観光の推進	<事業主体> 市・民	事業費 H25 決算 2,100 千円 H26 予算 1,022 千円
【事業概要】 はっちを起点とした、各フィールドミュージアムへ誘導するためのツアーの実施や、イベント等による観光振興の推進	【実施状況】 はっち発フィールドミュージアム体験ツアー事業 ・各フィールドミュージアムへのガイド付きツアーなど(年間) フィールドミュージアムアクセス事業 ・はっち発着のフィールドミュージアムを巡るパンフレットの多言語版作成(日本語1,000部、中国語繁体字2,000部、中国語簡体字1,000部、韓国語1,000部)	【今後の予定】 はっち発フィールドミュージアム体験ツアー事業 フィールドミュージアムアクセス事業 ・はっち発着のフィールドミュージアムを巡るパンフレットを活用した観光PRの実施	
21	南郷ツーリズムの推進	<事業主体> 市	事業費 H25 決算 7,908 千円 H26 予算 8,179 千円
【事業概要】 都会の人々の関心が高まりつつある「田舎体験」を観光メニューとして構築するため、里山の自然の恵みが豊かな南郷区の観光資源を発掘し、旅行商品の開発及び造成の促進	【実施状況】 南郷区観光資源調査の実施 募集型企画旅行商品の販売 ・南郷の美しい自然を通してリフレッシュ！ウォーキング&新鮮野菜で美力UP(7月) ・ガイドと行く！ホテルの生息地巡り in 南郷(7月) ・観光農園での収穫体験&フルーツピザづくり(7月・8月) ・ほっとビタミン in 南郷 ダッチオープンでとれたトマトのファルシー作り！(7月) ・南郷いちご農園での夜の収穫体験「いちご一会・ナイトバージョン」(H26.2月) ・南郷雪蛭まつり(H26.2月) 乗合タクシー「八戸まちタク」の継続 南郷区の観光情報をSNSにて発信	【今後の予定】 H25年度の事業内容を基本として、南郷区の各団体と情報交換をしながら、南郷区の観光コンテンツの磨き上げを図り、WEB上で情報発信し、商品造成及び誘客促進に取り組む。	

22	三陸ジオパーク構想の検討 <b>完了</b>	<事業主体> 市・民	事業費 H25 決算 2,838 千円 H26 予算 0 千円
【事業概要】 三陸海岸の特徴的地形を生かしたジオパーク(大地の公園)の認定・整備	【実施状況】 H25.4.19 日本ジオパークネットワーク加盟申請書提出 H25.7.10~11.29 ジオパーク資質調査委託 H25.9.24 三陸ジオパークの日本ジオパーク認定	【今後の予定】 -	
23	三陸ジオパークの推進 <b>追加</b>	<事業主体> 市・民	事業費 H25 決算 2,838 千円 H26 予算 2,119 千円
【事業概要】 三陸ジオパークを教育、観光、産業などに活用し、地域経済の活性化と環境保全・教育を推進	【実施状況】 H25.10.28 種差小学校( )におけるジオパークの勉強会実施 日本ジオパーク・ネットワーク認定記念 三鉄縦断小学生クイズ大会 第1回三陸キッズジオマスター目指せ宮古湾決戦!!八戸市代表校 H26.1.18~19 三陸ジオパーク推進協議会「ガイド研修会」(宮古市)八戸市から、5団体、9名のガイド関係者が参加	【今後の予定】 八戸市ジオパークパンフレット作成のほか、事業継続実施	
24	はちのへ観光復興委員会負担金事業	<事業主体> 市	事業費 H25 決算 3,500 千円 H26 予算 3,000 千円
【事業概要】 「はちのへ観光誘客推進委員会」がH23年度で解散し、H24年4月「はちのへ観光復興委員会」が発足。震災による観光客の減少からの復興を図るとともに、これまで以上に魅力ある観光都市となることを目指す同委員会に、市として参画	【実施状況】 観光復興対策事業 首都圏観光キャンペーン、観光物産の情報発信及び販路拡大支援 ・おんでやぁんせ八戸・久慈観光復興キャンペーン in 有楽町(H25.6.15) ・せたがやふるさと区民まつり出展(H25.8.3~4) ・ふるさと祭り東京 2014 出展(H26.1.10~19) 広域観光商品造成事業 広域連携による観光ルートの開発、広域・滞在型旅行商品造成、観光客受け入れ環境の整備 ・貸切お庭えんぶりの開催(H26.2) 観光魅力再構築事業 個人観光客への魅力再構築事業、各食文化事業、おもてなしの心啓発事業 ・各食文化事業の継続・開発(殿様お祭り御膳、はちのへ鮎、八戸らーめん) ・おもてなしの心啓発事業(観光セミナー) ・八戸自動車道25周年記念事業(「おんでやぁんせ!八戸スペシャル」市内61カ所の店舗・施設で特典) ・えんぶり御膳、JR青森・函館共通クーポンの広域展開	【今後の予定】 北海道新幹線新函館駅開業に対応し、道南に向けたPRイベントを実施するほか、事業継続実施 イベント・キャンペーン予定 ・おんでやぁんせ八戸・久慈観光復興キャンペーン in 有楽町(H26.7.19) ・せたがやふるさと区民まつり出展(H26.8.2~3) ・ハウエイスタとうほく2014出展(H26.8.23~24) ・目黒区民まつり出展(H26.9.14) ・ふるさと祭り東京2015出展(H27.1)	



商業・サービス業の活性化

25	まち歩き推進事業の実施	H23 完了
----	-------------	--------

26	復興支援プロジェクト in はっち	H23 完了
----	-------------------	--------

27	「がんばるぞ八戸！東北を元気に」経済復興支援事業の推進	H24 完了	<事業主体> 民	事業費	H25 決算 H26 予算	- 千円 - 千円
【事業概要】 支援グッズの販売、各種イベント事業の実施及び市内事業所の情報発信		【実施状況】 H23.5 に八戸商工会議所内に設立された本事業の事業実施主体「経済復興支援会議」が、所期の目的を達成し、H25.3 に発展的解散。		【今後の予定】 組織は解散したが、東日本大震災の影響はまだまだ続いていることから、今後は商工会議所各組織や関係団体が、個々の業種・業界に焦点を当てた、より細部にわたる対応に努めていく。		
28	はちのへホコテンの開催		<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算 H26 予算	548 千円 549 千円
【事業概要】 中心市街地における復興支援イベント開催		【実施状況】 中心市街地商業等活性化事業補助金 ・はちのへホコテンの開催への助成 (7月を除く5月～10月までの最終日曜日に定期的に開催) <補助率> 1/3 (限度額500千円) <助成先> はちのへホコテン実行委員会		【今後の予定】 事業継続実施		
29	Buyはちのへ運動の展開		<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算 H26 予算	951 千円 1,000 千円
【事業概要】 マスコットキャラクター等を活用した地元購買や地場産品愛用の促進に関する普及啓発活動の実施		【実施状況】 Buyはちのへ運動普及啓発推進事業補助金 ・同事業に係る費用の助成 <補助対象経費> 広告宣伝費等 <補助率> 1/3 (限度額 1,000 千円) <助成先> Buy はちのへ推進会議 八戸商工会議所商業全9部会での推進体制を構築 ・Buyはちのへ標語コンクール実施 ・ホームページリニューアル(突撃!はっぴーTVの製作、サポーター事業所のデータベース化)) ・八食料理道場とのコラボレーション 等実施		【今後の予定】 事業継続実施		

30	八戸ポータルミュージアムからの イベント・情報の発信	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 26,194 千円 H26 予算 36,454 千円
【事業概要】 中心市街地におけるイベント開催及び中心市街地に関する情報発信	【実施状況】 4半期毎に情報誌「はちみつ」発行 放送スタジオを活用した公開生放送を実施 地元紙等でのイベント情報発信 「八戸ビューティ」プロジェクト(H25.4~H26.3) 「八戸ビューティ」プロジェクトの1年間の成果を開館3周年事業と併せて実施(H26.2.8~11、ショートムービーズ、八戸ライトショー・フェスティバル、BIG南部裂織完成披露セレモニー・ファッションショー)	【今後の予定】 「八戸ビューティ」プロジェクト(H26.4~H27.3) 写真や動画などの映像コンテンツで「八戸」を再発見し、八戸固有の多様な美を世界に発信する事業を推進する。 ・はっち魚ラボ ・八戸ライトショー・フェスティバル ・八戸ショートムービーズ  情報発信事業 情報誌「はちみつ」の発行や、放送スタジオを活用した公開生放送等を実施する。		

31	イベント自粛の払しょく	H23 完了
----	-------------	--------

32	美術館連携事業の実施	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 812 千円 H26 予算 986 千円
【事業概要】 中心商店街との連携による美術館特別展の開催	【実施状況】 美術館特別展 「ジパング展」(7月13日~8月25日) ・中心商店街の協力店舗による美術館半券持参による割引など各種サービスの提供  美術館連携事業 「道 - そして、希望の朝」(9月28日~11月4日) ・市民から募集した「道」をテーマにした写真・イラストの作品展の実施(9月26日~10月9日) ・中心商店街の協力店舗による美術館半券持参による割引など各種サービスの提供	【今後の予定】 美術館特別展「岩合光昭写真展(仮)」(12月~2月頃を予定)の期間中、まちなかで開催されるイベントと特別展と連携した取組を実施 ・まちなかの街頭フラッグ ・バナー作成 ・中心商店街協力店舗による「特別メニュー」提供と美術館半券持参による割引サービス		
33	中心商店街空き店舗・空き床解消事業	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 5,065 千円 H26 予算 10,000 千円
【事業概要】 中心商店街の空き店舗等への新規出店者に対する改装費等の補助	【実施状況】 <対象者> 中心商店街の特定道路に面した空き店舗等に新規出店する事業者 <対象経費> 内外装、給排水衛生設備工事、サイン工事、電気工事等に要する経費並びに改装工事等に要する経費の一部 <補助率> 1/3 <上限> 延床面積100㎡以上...5,000千円 延床面積100㎡未満...2,500千円 <交付決定> H25...2件 5,065千円	【今後の予定】 事業継続実施		



**3 . 施策を取り巻く課題や論点**

三陸復興国立公園の指定を契機とした観光資源の開発や受け入れ体制の強化  
 広域連携やインバウンド対応を視野に入れた観光誘客宣伝の強化  
 地域経済の復興に向けた各種イベントの開催や情報発信の充実・連携強化

**4 . 復興計画推進市民委員会意見**

施策を取り巻く課題や論点に対する意見

その他自由意見

1 . 施策情報

基本方向	2 . 地域経済の再興																																				
施策名	2 - ( 5 ) 風評被害の防止																																				
施策の概要	<p>風評被害の防止</p> <p>〔目指す姿〕 放射性物質に対する監視体制が整備され、地場産品に関する適切な安全情報の発信等により、産業全般にわたる風評被害が克服されている。</p> <p>有識者アンケートにおける満足度  <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>1.58</td> <td>1.71</td> <td>1.72</td> </tr> </table> </p> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>H31</td> <td>H32</td> </tr> </table> <p>放射性物質に関する相談体制の整備と監視体制の強化</p> <p>ホームページ等における地場産品等の安全情報の発信</p>		H24	H25	H26	1.58	1.71	1.72	復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32									
H24	H25	H26																																			
1.58	1.71	1.72																																			
復旧期		再生期			創造期																																
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																												
参考指標の動向	<p>農林畜水産物の放射性物質調査結果の状況</p> <p style="text-align: right;">[単位: ベクレル/キログラム (Bq/Kg)]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">測定日 (採取日等)</th> <th rowspan="2">試料名 (採取地等)</th> <th colspan="2">放射性セシウム</th> </tr> <tr> <th>Cs-134</th> <th>Cs-137</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水産物 (八戸漁港水揚)</td> <td>H26.6.22 (H26.6.22)</td> <td>マダラ (三沢沖)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">不検出</td> </tr> <tr> <td>農産物</td> <td>H26.5.14 (H26.5.13)</td> <td>ミニトマト (八戸市)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">不検出</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">畜産物</td> <td>H26.4.21 (H26.4.18)</td> <td>鶏卵 (八戸市)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">不検出</td> </tr> <tr> <td>H26.6.19 (H26.6.19)</td> <td>牛肉(全頭検査) (八戸市)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">不検出</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">林産物 (野生きのこ類) (山菜類)</td> <td>結果判明日 H25.9.24 (H25.9.17)</td> <td>ハツタケ (八戸市)</td> <td style="text-align: center;">不検出</td> <td style="text-align: center;">16 (基準値 未満)</td> </tr> <tr> <td>結果判明日 H24.5.2 (H24.4.26)</td> <td>ふきのとう (八戸市)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">不検出</td> </tr> </tbody> </table> <p>市のホームページ(H26.7.3現在)に公表されている最新の測定情報を取りまとめたもの。</p>		区分	測定日 (採取日等)	試料名 (採取地等)	放射性セシウム		Cs-134	Cs-137	水産物 (八戸漁港水揚)	H26.6.22 (H26.6.22)	マダラ (三沢沖)	不検出		農産物	H26.5.14 (H26.5.13)	ミニトマト (八戸市)	不検出		畜産物	H26.4.21 (H26.4.18)	鶏卵 (八戸市)	不検出		H26.6.19 (H26.6.19)	牛肉(全頭検査) (八戸市)	不検出		林産物 (野生きのこ類) (山菜類)	結果判明日 H25.9.24 (H25.9.17)	ハツタケ (八戸市)	不検出	16 (基準値 未満)	結果判明日 H24.5.2 (H24.4.26)	ふきのとう (八戸市)	不検出	
区分	測定日 (採取日等)	試料名 (採取地等)				放射性セシウム																															
			Cs-134	Cs-137																																	
水産物 (八戸漁港水揚)	H26.6.22 (H26.6.22)	マダラ (三沢沖)	不検出																																		
農産物	H26.5.14 (H26.5.13)	ミニトマト (八戸市)	不検出																																		
畜産物	H26.4.21 (H26.4.18)	鶏卵 (八戸市)	不検出																																		
	H26.6.19 (H26.6.19)	牛肉(全頭検査) (八戸市)	不検出																																		
林産物 (野生きのこ類) (山菜類)	結果判明日 H25.9.24 (H25.9.17)	ハツタケ (八戸市)	不検出	16 (基準値 未満)																																	
	結果判明日 H24.5.2 (H24.4.26)	ふきのとう (八戸市)	不検出																																		

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）  
相談体制の整備と監視体制の強化

01	市庁敷地内放射線量モニタリングと公表(再掲)	<事業主体> 国・県	事業費	H25 決算 0千円	0千円
【事業概要】 農水産物に関する風評被害防止のための空間放射線量率の測定及び結果の公表		【実施状況】 H24.4 から市庁敷地内に固定型モニタリングポストを設置し、空間放射線量率を測定（H23 年度に設置していた可搬型モニタリングポストは撤去） < 調査期間 > H23.3.30～（継続中） < 調査結果 > これまでの測定の結果、異状なし < 公表 > 市庁本館1階ロビー 市のホームページ		【今後の予定】 事業継続実施	
02	浄水場の放射性物質モニタリングと公表(再掲)	<事業主体> 水道企業団	事業費	H25 決算 -千円	-千円
【事業概要】 水道利用者の不安を解消するため、水道水中及び浄水発生土の放射性物質の測定調査及び結果の公表		【実施状況】 < 調査期間 > H24.4～H25.10 < 実施内容 > ・水源流域 馬淵川流域の河川底質（3地点×年1回） 新井田川流域の河川底質（4地点×年1回） 世増ダム底質（2地点×年1回） 世増ダム貯留水（3地点×年1回） 馬渡川（年2回） ・浄水処理工程 馬淵川原水及び新井田川原水（月1回） 白山浄水場（月1回） 三島及び蟹沢浄水場（年4回） < 結果 > ・水源・流域 放射性セシウム：28Bq/kg（世増ダム底質） ・浄水場原水及び浄水 全て不検出 ・浄水発生土 原発事故直後は数十 Bq/kg レベルで検出されていたが、現在は不検出 < 公表 > 企業団ホームページ		【今後の予定】 河川底質、浄水場原水及び浄水の調査を年1回の頻度で行う予定	
03	水浴場の放射線物質測定(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	H25 決算 619千円	619千円
【事業概要】 市内の水浴場の放射性物質濃度等の測定及び結果の公表		【実施状況】 白浜及び蕪島海水浴場において、表層の海水の放射性物質濃度及び砂浜の空間線量率の測定を、開設前（H25.5）及び開設中（H25.7）の2回実施 < 調査結果 > ・海水の放射線物質：2水浴場ともに不検出 ・砂浜の空間線量率：2水浴場ともに異常なし < 公表方法 > 市のホームページに掲載		【今後の予定】 事業継続実施 H26.5 2水浴場において、開設前の測定を実施 < 調査結果 > ・海水の放射線物質：不検出 ・砂浜の空間線量率：異常なし  なお、開設中の測定は7月に実施	

04	農林水産物安全・安心モニタリング調査事業(再掲)	<事業主体> 県	事業費	H25 決算	- 千円
				H26 予算	- 千円
【事業概要】 農産物、回遊性魚種・定着性魚種に対する定期的な放射性物質検査	【実施状況】 ・県産農林水産物の放射性物質の測定を実施 <結果公表> 県及び市のホームページ	【今後の予定】 事業継続実施			
05	農林水産物安全・安心販売体制づくり支援事業	<事業主体> 県	事業費	H25 決算	- 千円
				H26 予算	- 千円
【事業概要】 農林水産事業者が自ら放射性物質検査を実施するための簡易型放射線測定機器の導入経費への補助	【実施状況】 <交付対象> 放射性物質汚染について自ら検査する体制を整備するために必要な簡易型放射性物質測定機器導入経費 <補助率> 経費の1/2	【今後の予定】 事業継続実施			
06	県産牛を対象とした放射性物質検査	<事業主体> 県・民間	事業費	H25 決算	- 千円
				H26 予算	- 千円
【事業概要】 県による県内4箇所の食肉処理場での県産牛肉を対象とした放射性物質の全頭検査及び民間による県外出荷の県産牛を対象とした放射性物質の検査	【実施状況】 抽出検査 <期間> H23.8~ <結果公表> 県のホームページ(随時) 全頭検査(県内のと畜場で処理される県産牛) <期間> H23.11~ <結果公表> 県のホームページ(随時) そのうち市内産牛肉の結果を市ホームページ上に転載 食品に含まれる放射性セシウムの新基準値(1kg当たり100ベクレル)が牛肉にも適用(H24.10~) 市民への情報発信 市内産牛肉の結果をBeFMの番組内で紹介(H24.12~)	【今後の予定】 事業継続実施			
07	農林水産物の放射性物質濃度の測定(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	0 千円
				H26 予算	0 千円
【事業概要】 緊急的に放射性物質濃度分析が必要になった場合に、市が迅速に対応する目的で、農林水産物等についての放射性物質濃度分析事業の開始	【実施状況】 H24年度 県の調査で八戸沖産マダラから放射性セシウムが検出されたことを受け、市が追加調査を行ったが、不検出であった。 H25年度 緊急的な対応事業の発生はなし	【今後の予定】 事業継続実施			

08	八戸港放射性物質対策協議会の設置	<事業主体> 県・市・民	事業費	H25 決算	0千円
				H26 予算	0千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
八戸港に水揚げされる水産物の放射性物質に係る関係機関・団体による各種対策の検討	H24.7 八戸港放射性物質対策協議会設置 <構成> 八戸魚市場、八戸みなと漁協、八戸魚市場仲買人共同組合連合会、市内の漁協、県漁連、県、市 ・出荷自粛要請に基づく対応方法や検査体制の強化等について検討 ・魚市場における販売前の放射性物質検査のため、検査機器の整備を市へ要望	必要に応じて、協議会において各種対策等の検討・協議			
09	魚市場販売前水産物の放射性物質濃度の測定(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	0千円
				H26 予算	0千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
八戸港に水揚げされる水産物について、県のモニタリング調査を補完し、本市産水産物の安全性をPRするため、魚市場での販売前の放射性物質濃度分析事業の開始	H24.12～・放射性物質濃度分析装置の整備(1台)(八戸港放射性物質対策協議会から要望) ・魚市場販売前水産物の放射性物質濃度分析の実施 <結果公表> 市のホームページ	事業継続実施			

地場産品等の安全情報の発信

10	農林水産物安全・安心モニタリング調査事業(再掲)	<事業主体> 県	事業費	H25 決算	-千円
				H26 予算	-千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
農水産物に対する定期的放射性物質検査のホームページ上での公表	・県産農林水産物の放射性物質の測定を実施 <結果公表> 県及び市のホームページ	事業継続実施			
11	海外販路拡大事業(再掲)	<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算	10,306千円
				H26 予算	4,250千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
八戸港の機能強化及び地場産品の販路拡大を図るため、海外展示会へのブース出展・支援及びバイヤーとのマッチングの実施	展示会出展等 H25.6 「Food Taipei2013」(台湾台北市) H25.8 「Food Expo 2013」(香港) H25.10 「青森フェア」(ハワイ) H26.1 地場産品のPR、企業との商談(香港、中国) 海外バイヤー招聘 H25.5 米国・国内 H25.7 台湾 H25.8 香港	展示会出展 ・H26.8「Food Expo 2014」(香港) ・H26.9「マレーシア商談会」北米、欧州、東南アジア等中華圏以外での販路拡大について情報収集 海外関連部署・団体と連携し海外販路拡大を支援 海外におけるご当地グルメ、青森県産品のPRの実施			

12	【復興】水産加工品展示会の開催(再掲)	<事業主体> 県・市・民	事業費	H25 決算 H26 予算	500 千円 500 千円
【事業概要】 水産都市八戸の復興をPRするための水産加工品展示会の開催	【実施状況】 「はちのへ水産加工品展示会 2013」開催 <期間> H25.7.10 <主催> 八戸商工会議所 <共催> 同展示会運営協議会 <後援> 青森県・八戸市・全国まき網漁業協会 <内容> 商品出展等 <来場> 約 700 人	【今後の予定】 事業継続実施 H26.6.25 「はちのへ水産加工品展示商談会 2014」開催			
13	【復興】物産展の開催(再掲)	<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算 H26 予算	19,911 千円 19,960 千円
【事業概要】 復興をテーマとした首都圏や関西圏などでの物産展の開催	【実施状況】 ・八戸市物産協会への補助を実施 ・B級グルメ普及活動支援事業への補助を実施 ・東北楽天ゴールデンイーグルス「セ・パ交流戦青森フェア」、「夏スタ！」に出展 ・函館・東北チャリティープロモーション 2013(札幌市)に出展 ・はこだてグルメサーカス(函館市)に出展 ・ふるさと祭り東京 2014(東京都)に出展	【今後の予定】 事業継続実施			

### 3. 施策を取り巻く課題や論点

マダラの出荷自粛の対応等を踏まえた放射性物質に対する監視体制や連携体制の強化  
産業全般にわたる風評被害の状況把握の強化と、それを踏まえた適切な安全情報の発信

### 4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見